DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 3(D) OR (E) NND # 775012

GHQ/SCAP Records(RG 331)
Description of contents

THE NATIONAL ARCHIVES OF THE UNITED STATES

(1) Box no. 2096

(2) Folder title/number: (6)
Zaibatsu Controls - Application for Re-Examination
Ryoichi Yamakawa, Takeshi Ishida

(3) Date: July 1948

(4) Subject:

Classification	Type of record
540	c

(5) Item description and comment:

(6) Reproduction: ~~Yes~~ No

(7) Film no. Sheet no.

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NND # 773012

NAME YAMAKAWA, RYOICHI

No. _____ Name of Company MITSUI MINING CO., LTD.

個人調査書

（記載上の一般的注意）

一、本調査書は、三通提出しなければならない。

二、調査書は、日本文及び英文で記入する。その場合、英文記載事項は對應頁の日本文に照應するものとする。日英兩文間に相違がある場合は、英文によるものとする。

三、記載事項は、楷書（英文の場合は大文字活字體）で明瞭に記入しなければならない。

四、各記載事項は、空白のまゝにしないよう正確に且つ良心的に記入しなければならない。

五、各記載事項中該當事項のない場合は「該當しない」又は「該當事項なし」等の文句を用いて記入しなければならない。

六、記載すべき空欄に充分の餘白がない場合は、補助紙を用い、「補助紙に續く」等の字句を記入して、いずれの記載欄の補助紙として用いたかを明かにしなければならない。

七、この調査表の重要な事項について虚僞の記載をし又は事實をかくした記載をした者は、財閥同族支配力排除法第三十一條の規定により處罰せられる。

FOR REEXAMINATION Sept. 24 1948
再審 昭和23年 9月24日

三井鑛山株式會社 第 號

氏名 山川良一

SECURITY FILE E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 3(D) OR (E) NNDG # 115012

第一頁

個人調査書

一、姓名（振假名をつけること）

山川良一（やまかわりよういち）

二、從來使用し又は一般に通用している他の名稱（通稱、筆名等）

なし

三、生年月日（年齢數え年）

明治二十四年六月五日（五十八歳）

四、出生地（都道府縣）

佐賀縣

五、現住所（略記しないこと）及び電話番號

東京都港區麻布我善坊町二六番地

六、本籍地（略記しないこと）

長崎縣北松浦郡新御厨町大字大崎高野免一九六番地

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 775012

Questionnaire

1. Name (In full).

YAMAKAWA, RYOICHI

2. Other names which you have used or by which you have been known. (alias or penname).

None

3. Date of birtn (age).

June 5, 1891 (58)

4. Place of birth (prefecture).

Saga Prefecture

5. Present address (in full) and telephone number.

No.26, Gazenbo-cho, Azabu, Minato-ku, Tokyo

6. Permanent address (in full).

No.196, Oaza-Osakitakanomen, Shinmikuriya-machi,
Kitamatsuura-gun, Nagasaki Prefecture

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 5(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 775012

七、現に保有し又は就こうとする財閥、制限、從屬又は關係會社における役員としての地位

（一）會社の名稱及び財閥系統（昭和二十年九月二日以降稱號變更があつた場合は舊稱號を含む）

三井鑛山株式會社（三井系）

（二）財閥會社、制限會社、從屬會社又は關係會社の區分（財閥會社の場合には更に直系、準直系又は傍系の區分）

財閥會社（直系）

（三）地位

社長

（四）就任の豫定日

該當事項なし

八、前項の他本人の保有するすべての身分及び職業

別紙記載の通り

九、財閥としての指定者との親族關係

（一）關係の有無及び有りとすればその詳細（財閥同籍者との親族關係を含む。）

なし

（二）指定者が指定された日において指定者と同一戶籍内にあつたことの有無

なし

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 775012

（別紙）

日本石炭鑛業會　理事
日本石炭鑛業聯盟常任理事
石炭廳參與
經濟團体聯合会評議員並に常任理事
鑛業協会評議員
特許發明協会評議員
電氣化學協会評議員
關東經營者協会常務委員
鑛山調査会理事
鑛山懇話会評議員並に常任委員
商工省鑛業研究所最高委員會委員
日本産業協議會理事並に電力對策委員會委員
金属鑛山會理事

全國金屬鑛山復興会議連盟側中央常任委員
鉄道輸送中央協議會委員
配炭公團石炭中央検査委員會委員
全國石炭復興會議議長並に炭礦衛生向上中央委員
日本石炭協會々長
東京商工会議所評議員
日本經營者團体連盟常任理事並に全財務委員会特別委員長
日本鑛業協会理事
物價廳炭價配分特別專門委員
全國炭礦管理委員会委員

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 775012

8. <u>All other positions and professions which you hold now</u>:

Director of Japan Coal Mining Association
(Nihon Sekitan Kogyo Kai)
Standing director of Federation of Coal Mining
Operators of Japan (Nihon Sekitan Kogyo Renmei)
Councillor of the Coal Board
Councillor and Concurrently Member of Standing
Committee of Federation of Economic Organizations
(Keizai Dantai Rengo Kai)
Councillor of Association of Proffession
(Shokugyo Kyokai)
Councillor of Association of Inventors of Japan
(Hatsumei Kyokai)
Councillor of Institute of Electric Chemist Engineers
(Denki Kagaku Kyokai)
Member of Standing Committee of Association of Enterprise
Operators in Kanto District (Kanto Keieisha Kyokai)
Director of Association of Mine Investigation
(Kozan Chosa Kai)
Councillor and concurrently Member of Standing Committee
of Council of mine (Kozan Konwa Kai)
Member of Supreme Committee of Mining Institute of the
Ministry of Commerce and Industry
Director of Council of Japan Industry and Concurrently
Member of Electrical Measure Committee
Director of Association of Metal Mines (Kinzoku Kozan Kai)
Member of Central Standing Committee on the side of
Operators' Federation in the Councils of Metal Mine
Rehabilitation of All Japan
Member of Committee of Central Railway Transportation
Council
Member of Central Coal Weighing Committee of Coal Distribu-
tion Corporation (Haitan Kodan)
Chairman of Council of Industry Rehabilitation of All
Japan and Concurrently Member of Central Hygienic
Improvement Committee in Coal Mine
Chairman of Japan Coal Association
Councillor of Tokyo Chember of Commerce and Industry
Standing Director of Federation of Japanese Operator
Corporation and Concurrently Member of Special
Committee of Finance Commission
Director of Japan Mining Association
Member of Special Committee of Coal Price Distribution
at Price Board
Member of Coal Mine Administration Commission of All Japan.

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 775012

7. Position of official in company which you hold or for which you are under consideration.

a. Name of company and the lineage of Zaibatsu where the company belongs. (In case name of the company has been changed after 2 September 1945 the former name will also be given.)

Mitsui Mining Company Limited (Mitsui lineage)

b. Classification of Zaibatsu, restricted, subsidiary or connected company (in the case of Zaibatsu company, the classification of the direct affiliate, indirect affiliate or associate company will also be given.)

Zaibatsu company (direct affiliate company)

c. Position.

President

d. Scheduled date of assumption of the position.

None

8. All other positions snd professions which you hold now.

To be described on the attached sheet

9. Family relationship with the persons designated as Zaibatsu.

a. Existence or not of the relationship and its details, if any. (includiug relationship with the Zaibatsu family members.)

None

b. Whether or not you were on the same family register with the designated persons on the day of their designation.

None

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 775012

七、職業の履歴

註一、本欄の會社團體とは財閥會社に限らずあらゆる會社團體を含むものとし、團體中特に組合、協會、協議會等の經濟團體については詳細に記入すること

註二、職務內容に關し本人の地位から當然豫想せられる職務を事實上擔當していなかつた場合には本人が實際に擔當していた職務內容及び本人に代わり當該地位の管轄たるべき職務を事實上擔當していた者の氏名を記入すること

註三、本人が役員として又は役員の待遇の地位にて勤務した會社が財閥會社たる場合には、左の事項を附記すること

(1)本人の役員としての就任及び退任の時における當該會社の株式の一割以上の所有者の氏名及び持株率

(2)本人が勤務した期間における他の役員の氏名、地位及び就任退任年月日

就職及び退職日附	會社團體等の名稱	地位（職員たる場合を含む）	職務內容（詳細に）	會社團體等の事業內容及び所在地
大正四、八、一二	三井鑛山（株）	入社	採鑛に關する設計調査並に	石炭、金屬の採掘及附帶事業
昭和五、八、三〇	〃	山野鑛業所鑛務主任	監督事務	東京都中央區日本橋室町二の一
〃 八、一二、二六	〃	主心得	〃	〃
〃 一〇、一、二	〃	所長心得	〃	〃
〃 一〇、三、二	〃	三池鑛業所所長	全般の統轄	〃
〃 一三、一、二	〃	次長	所長の補佐	〃
一四、一一、三四	〃	砂川鑛業所長兼芦別鑛業所長	砂川、芦別鑛業所業務全般の統轄	〃

自〃二二、三、 至〃二三、六、二二	日本石炭鑛業會	理事	會社代表として理事會に出席	（昭二三、六、閉鎖機関に指定された）
〃二二、三、	日本石炭鑛業聯盟	常任理事	會社代表として理事會に出席	炭礦勞働問題の調査研究並に解決處理
〃二二、三、八	經濟團体聯合會	評議員	實務なし	經濟會の諸問題の研究及び經濟政策に關する意見具申
〃〃	高壓瓦斯協會	評議員（現在脫會）	實務なし	高壓瓦斯に關する研究
〃〃	職業協會	評議員	實務なし	職業紹介その他勞務需給の調整
〃〃	帝國發明協會	評議員	實務なし	發明の保護奬勵並科學技術の促進
〃〃	電氣化學協會	評議員	實務なし	電氣化學技術の研究並に公開
〃〃	關東經營者協會	委員	委員會に代理人を一回出席	勞働關係の健全なる發達を促す地方的經營者團体の相互連絡機關
自〃〃 至〃〃四、二二、	全國鑛山會	評議員理事	理事會に代理人をして出席	金屬鑛山業者間の相互連絡並勞務、資材等の斡旋、技術の向上
〃〃〃 〃現在	鑛山調査會	理事	理事會に代理人をして出席	金屬鑛業の能率增進の爲業者間の連絡機關

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG #
113012

〃 二二、五、三〇	日本鑛業會	評議員	實務なし	現在實質的活動を停止してゐる
〃 六、二七	鑛山懇話會	評議員 常務委員	常務委員會に代理人を一同出席	講演會、有識者の表彰等鑛業に關する研究公開
〃 二二、七、二八	商工省鑛業研究所最高委員會	委員	實務なし	鉱業者相互の連絡及び懇親
〃 二二、一〇、三	日本産業協議會	電力對策委員會委員	會社代表として就任 實務なし	産業相互間の諸問題に關する研究連絡
〃 二二、一〇、一五	金屬鑛山會	理事	實務なし	建物の管理
〃 二二、一〇、二二	全國金屬鑛山復興會議	連盟側中央常任委員		勞資協調して金屬鑛山の復興を圖る爲の
〃 二二、一一、二二	鉄道輸送中央協議會	委員		連鉄關係鉄道輸送計畫樹立に關する協議會（運輸省）
〃 二二、一一、一八	配炭公團石炭中央檢量委員會	委員	會社代表として就任	
〃 二二、一二、一一	全國石炭復興會議	炭礦衞生向上中央委員 全國委員並に同幹事		
〃 二二、八、二三				

SECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG #

昭和二三、一、二一	關東經營者協会	常務委員	実務なし	勞働關係の健全なる發達を促す地方的經營者團体の相互連絡機關
〃 三、一〇	日本石炭協会	会長	会を代表し評議員会の議長となり会の業務を總理する 屢々出席	石炭鑛業者相互の連絡、融和及び石炭鑛業の調査研究、技術の向上、能率增進その他石炭產業の健全な發達を圖る
〃 三、一一	全國石炭復興会議	議長	会議を代表し会務を總理する 屢々出席	石炭鑛業の根本的復興對策を樹立し關連產業の積極的な協力を圖る
〃 三、二三	日本產業協議会	理事	実務なし	產業相互間の諸問題に關する研究連絡
〃 三、三一	經濟團体連合会	常任理事	会長を補佐して常務處理に當る 出席せず	經濟界の諸問題の研究及び經濟政策に關する意見具申
〃 四、二一	東京商工会議所	評議員	出席せず	商工業者及びその團体相互の連絡を緊密ならしめ斯業の改善發達を圖る
〃 四、二七	日本鑛業協会	理事	殆んど代理人をして出席	金屬鑛業者相互の融和親睦及び技術的研究を行う
〃 四、二八	日本經營者團体聯盟	常任理事	屢々出席	經營者團体の連絡提携を圖り勞資關係の健全なる發達を促進する
	仝右財務委員會	特別委員長	仝右	
〃 五、四	物價廳炭價配分特別專門委員		屢々出席	石炭生產者價格等の設定に關する物價廳長官の諮問機關
自〃 一、二三 至〃 五、七	中央炭礦管理準備協議会	委員	委員会に屢々出席	全國炭礦管理委員會發足までの國管法施行に關する準備協議機關

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG #

五七	全國炭礦管理委員會	委員
	委員会に屢々出席	

關（全國炭礦管理委員會發足により解散）
石炭礦業管理法に基く石炭行政に關する商工大臣の諮問機關

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 113012

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 775012

〃一五、一一、〃七	〃	樺太鑛業所長	樺太鑛業所業務全般の統轄	
〃一六、一一、二六	石炭統制會	理事	同會業務運營	石炭鑛業の統制
〃一六、一二、一	〃	生產部長	同會生產並に技術に關する事務	東京都
〃一九、一一、二五	〃	理事退任復職	實務なし	
〃	三井鑛山（株）	本店企畫室勤務	技術全般の統轄	
〃二〇、三、〃四	〃	本店技術部長	石炭に關する事項擔當業務全般の統轄	
〃二〇、一二、一四	〃	常務取締役社長	砂川鑛業所長の故を以て就任したる名譽職、實務なし	
〃二二、二、一四	〃	理事		
自昭一五、二、一九 至〃一五、一一、	札幌地方鑛業報國會	理事長	實務なし	北海道札幌市
自〃一六、二、一三 至〃一六、一一	樺太鑛業會	豐榮支部顧問	殆んど實務なし	經營者と職員の懇親機關 樺太豐原市市國民道德の昂揚、勤勞意慾の向上
自〃一六、五、五 至〃一六、一一、	樺太國民奉公會	參與		石炭產業の綜合計畫の立案實施
昭和二一、九、一〇	石炭廳			

註三、(A)三井鑛山株式會社

(1)一割以上株主名及持株率

昭二〇、一二、一四役員就任時

(株)三井本社（五九、九%）

(2)昭和二〇、一二、一四現在役員在任期間内

全役員の氏名	地位	就任時	退任時
田代壽雄	常務取締役	昭一六、一一、一四	昭二〇、一二、一四
中根元助	社長 常務取締役	一一、一四	二〇、一二、一四
稻田稻	常務取締役	一一、一四	二〇、一二、一四
山川良一	全 社	一一、一四	二〇、一二、一四
石田義雄	常務取締役	一一、一四	二〇、一二、一四
黒田近龍	常務取締役	一一、一四	二〇、一二、一四
濱藤久	常務取締役	一一、一四	二〇、一二、一四
佐藤喜	常務取締役	一一、一四	二〇、一二、一四
山田健一	常務取締役	一一、一四	二〇、一二、一四
長谷川敏雄	常務取締役	一一、一四	二〇、一二、一四
河原崎始太郎	常務取締役	一一、一四	二〇、一二、一四
杉山三郎	常務取締役	一一、一四	二〇、一二、一四
大谷津壽雄	常務取締役	一一、一四	二〇、一二、一四
山本勇助	常任監査役	一一、一四	二〇、一二、一四
中山誠光	常務取締役	一一、一四	二〇、一二、一四
太田壽久	常務取締役	一一、一四	二〇、一二、一四
松永一吉	常任監査役	一一、一四	二〇、一二、一四
山下諭	取締役	一一、一四	二〇、一二、一四
小口富雄	監査役	一一、一四	二〇、一二、一四
若野善七	監査役	一一、一四	二〇、一二、一四
占部保次郎	取締役	一一、一四	二〇、一二、一四
筒井久幹	常務取締役	一一、一四	二〇、一二、一四
栗木賴三	常任監査役	一一、一四	二〇、一二、一四
花井健一	常任監査役	一一、一四	二〇、一二、一四
坂本信一	常任監査役	一一、一四	二〇、一二、一四
西村	常任監査役	一一、一四	二〇、一二、一四
五二六		現在	現在

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NND # 715012

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 775012

10. Chronological record of profession and employment.

Note 1: "Organization or company" mentioned in this column include any organization or company other than Zaibatsu company. With reference to organizations, relationship with economic organizations such as union, association or conference etc. will particularly be given in detail.

Note 2: In case you did not, in fact, handle duties for which you have been authorized, duties and powers which you actually handled and name of the person who dealt with duties originally authorized for you will be given.

Note 3: With reference to the Zaibatsu company where you served as official or as a person accorded with the status of official, the following entries are additionally required.

a. Name and stock-holding percentage of stock-holders owning 10 per cent or more of the total stock of the company at the time of your assumption of office and retirement.

b. Name, position and dates of appointment and retirement of other officials of the company during the period when you served.

Dates of employment and retirement.	Name of company or organization where you served.	Status of the position (including position as ordinary personnel.)	Duties and powers (in detail).	Substance of business of organization or company where you served and its location.

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 775012

Dates of employment and retirement	Name of company or organization where you served	Status of the position (including position as ordinary personnel)	Duties and powers (in detail)	Substance of business of organization or company where you served and its location
August 12, 1915	Mitsui Mining Co., Ltd.	Entered the company		Coal and Metal Mining and all the business related thereto
~~January 1,~~ August 20, 1930	ditto	In charge of mining Engineering, Yamano Coal Mine	Planning and investigation of mining and supervising Business in charge	No.1-1, 2-chome, Muromachi, Nihombashi, Chuo-ku, Tokyo
December 26, 1933	ditto	Acting Shuji (Chief) of the above mine		
February 1, 1935	ditto	Acting General Superintendent of the above mine		
March 1, 1936	ditto	Superintendent of the above mine	Supervising all the mine	
February 1, 1937	ditto	Vice General Superintendent of Miike Coal Mine	Assisting General Superintendent	
November 24, 1939	ditto	General Superintendent of Sunagawa Coal Mine and concurrently General Superintendent of Asibetsu Coal Mine	Supervising all the business of Sunagawa and Ashibetsu Coal Mine	
November 7, 1940	ditto	General Superintendent of Karafuto Coal Mine	Supervising the mine	

(to be continued)

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 715012

November 26, 1941	Coal Control Association	Director	Business management of the association	Controlling coal mining Industry
December 1, 1941	ditto	Chief of Production Dept.	Production and technique business in charge	Tokyo
November 25, 1944	ditto	Retired director		
November 25, 1944	Mitsui Mining Co., Ltd.	Returned to the Mitsui Mining Co., Ltd.		
November 25, 1944	ditto	Attached to the Planning Board, Head Office	No actual business	
March 4, 1945	ditto	Chief of Technique Dept., Head Office	Supervising all the technique	
December 14, 1945	ditto	Managing Director	In charge of coal business of the company	
February 14, 1947	ditto	President	Management of all the company	
February 19, 1940- November, 1940	Loyal Association of Mine in Sapporo District (Kogyo Kokoku Kai) H	Director	No actual business, honorary post appointed, because of my position General Superintendent of Sunagawa Coal Mine	Sapporo City, Hokkaido
February 13, 1941- November 1941	Mining Association of Karafuto (Karafuto Kogyo Kai)	Chief Director		Friendly organization of operators and clerks Toyohara City, Karafuto

(to be continued)

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 775012

May 5- November 1941	Association of National Service of Karafuto (Kokumin Hoko Kai)	Advisor of Toyohara Branch	No actual business	Promotion of national morality and of work consciousness
September 10, 1946	The Board of Coal	Councillor	Almost no actual business	
March 1947	Japan Coal Mining Association	Director	Attended at meeting of director represent Mitsui Mining Co., Ltd.	Planning and enforcement of general program of coal industry
March 1947	Federation of Coal Mine Operators of Japan	Standing Director	As same above	Investigation studying, settlement and enforcement of coal mine labor affairs
March 8, 1947	Federation of Economic Organization	Councillor	No actual business	Studying the economical affairs and presentation of opinion about economical policy
March 8, 1947	Institute of High Pressure Gas Engineers	Councillor; not belonging to the institute at present	No actual business	Research of high pressure gas
March 8, 1947	Association of Profession	Councillor	No actual business	Protection and encouragement of invention and promotion of scientific technique
March 8, 1947	Institute of Electric Chemistrical Engineers	Councillor	No actual business	Research and publication of technique of electrical chemistry

(to be continued)

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 5(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 775012

June 27, 1947	Association of Industrial Operator in Kanto District	Member of committee	Made my representative attend only one time at the committee meeting	Liaison and friendship organization among mine operation
March 8- April 22, 1947	Mining Association of all Japan (Zenkoku Kozan Kai)	Councillor and Director	Made my representative attend at directors' meeting	Making connection among metal mining industrials, assistance for acquiring labor, materials, etc., promotion of technique
April 22, 1947 to date	Investigating Association of mine (Kozan Chosa Kai)	Director	Made my representative attend at directors' meeting	Liaison organization among metal mining industrials for increase of efficiency of the metal mining; the actual operration of the association is suspending at present
May 30, 1947	Mining Institute of Japan (Nihon Kogyo Kai)	Councillor	No actual business	Lecture meeting, official recommendation of excellent engineers and research and publication about mining
June 27, 1947	Council of Mine (Kozan Kohwa Kai)	Councillor and member of standing committee	Made my representative attend one time at the committee meeting	Liaison and friendship organization among mining industrials

(to be continued)

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 773012

July 28, 1947	Supreme Committee of Mining Institute of Ministry of Commerce and Industry	Member of committee		
October 3, 1947	Council of Japanese Industry (Nihom Sangyo Kyogi Kai)	Member of electric measures committee	No actual business	Liaison and study about many questions among many industries
October 15, 1947	Association of Metal Mine	Director	No actual business	Administration of building
October 22, 1947	Council of Metal Mine Rehabilitation of All Japan	Member of centralstanding committee on the side of mine operators' federation	No actual business	Liaison organization for the metal mine rehabilitation, cooperated by capitalists and laborers
November 12, 1947	Central Council of Railway Transportation	Member of committee		Council related to the establishment of railway transportation program (Ministry of the transportations)
November 18, 1947	Central Coal Weighing Committee of Coal Distribution Corporation	Member of committee		
December 11, 1947	Council of Coal Industry Rehabilitation of All Japan	Member of central hygienic improvement committee of coal mine	As representative of the company	
Aug. 23, 1947	"	National Committee and concurrently Director of the above		

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 775012

Jan. 21, 1948.	Association of Enterprise Operators in Kanto District (Kanto Keieisha Kyokai)	Standing Committee	No actual business	Mutual liaison organization of local operators' corporation to promote the sound development of labor relations
Mar. 10, 1948.	Japan Coal Association	President	Serves as Chairman of Council as a representative of Association and supervises all the business of Association; attended meetings frequently	Mutual liaison and friendship among coal mining operators, investigation, research, technique improvement and efficiency increasing of coal mining, and sound development of other coal industry
Mar. 11, 1948.	Council of Coal Industry Rehabilitation of All Japan	Chairman	Supervises all the business as a representative of Council; and attended meetings frequently	Aims at active cooperation on related industries, establishing the foundamental rehabilitation measures
Mar. 23, 1948.	Council of Japan Industry	Director	No actual business	Research and liaison of various problem among mutual industries
Mar. 31, 1948.	Federation of Economic Organizations	Standing Director	Management of general business as assitant of Chairman; not attended meetings	Research of various problems in the economic field and presentation opinion about economical policies
Apr. 21, 1948.	Tokyo Chamber of Commerce and Industry	Councillor	Not attended meetings	Making mutual liaison among commercial and industrial operators and their corporations, aim at improvement and development of its field

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 775012

Apr. 27, 1948.	Japan Mining Association	Director	Attended meeting by proxy most of time	Aims at mutual friendship among metal mining operators and execution of technical research
Apr. 28, 1948.	Federation of Japan Enterprise Operators' Corporations	Standing Director	Attended meetings frequently	Aims at mutual liaison and coalition among enterprise operators, and sound development of laborer and operator relations
	Financial Committee of the above	Special Chairman	ditto	
May 4, 1948.	Special Committee of Coal Price Distribution at Price Board	Special Committee	Attended meetings frequently	Advisory organization for Chief of Price Board about decision of coal producer price, etc.
Jan. 23,- May 7, 1948.	Preparation Council of Central Coal Mine Administration	Committee	Attended frequently	Preparation Council Organization about enforcement of National Administration Law until National Coal Mine Administration Commission (dissolved by start of National Coal Mine Administration Commission) is set out
May 7, 1948.	National Coal Administration Commission	Committee	Attended meetings frequently	Advisory Organization for Minister of Commerce and Industry about Coal administration in accordance with Coal Mining Administration Law

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 775012

Note 3 :

(A) Mitsui Mining Co., Ltd.

a) Name and stock-holding percentage of stock-holders owning 10 percent or more of the total stocks of the company at the time of assumption of office as official, December 14, 1945.

Mitsui Honsha, Ltd. (59.9%)

b) Name, position and dates of appointment and retirement of all the officials of the company during the period when I served.

Name	Position	Time of assumption	Time of retirement
Hisao Tashiro	Managing director	Dec. 12, 1941	
ditto	President	Dec. 14, 1945	Feb. 14, 1947
Hajime Nakane	Managing director	Dec. 12, 1941	Jan. 3, 1947
Inasuke Inarida	Director	June 20, 1939	
ditto	Managing director	Dec. 1, 1943	Jan. 3, 1947
Ryoichi Yamakawa	ditto	Dec. 14, 1945	
ditto	President	Feb. 14, 1947	Present
Takeshi Ishida	Managing director	Dec. 14, 1945	
Chikao Kuroda	Director	Dec. 17, 1943	Feb. 14, 1947
Tatsuhiko Hama	ditto	June 16, 1944	
Hisaki Sato	ditto	Dec. 14, 1945	Present
ditto	Managing director	Feb. 14, 1947	
Yoshio Yamada	Director	Dec. 14, 1945	
Toshio Hasegawa	ditto	ditto	
Moto-taro Kawarazaki	ditto	ditto	
Saburo Sugiyama	ditto	ditto	
Hisao Oyatsu	ditto	ditto	
ditto	Standing auditor	Feb. 14, 1947	
Yusuke Yamamoto	Director	Dec. 14, 1945	
ditto	Managing director	Feb. 14, 1947	
Seijyu Nakayama	Director	Dec. 14, 1945	
Teruhisa Ota	ditto	June 16, 1944	
ditto	Standing auditor	Dec. 14, 1945	Present
Hajime Matsunaga	ditto	ditto	
Yukichi Yamashita	Director	Dec. 17, 1943	Feb. 14, 1947
ditto	Auditor	Dec. 14, 1945	
Tomio Kokeguchi	Director	Feb. 14, 1947	Jan. 3, 1947
Zenshichi Ono	ditto	ditto	Present
Yasumaro Urabe	ditto	ditto	
Kyujiro Tsutsui	ditto	ditto	
Kan Kuriki	ditto	ditto	
Kaizo Hanai	ditto	ditto	
Kenichi Sakamoto	Standing auditor	ditto	
Shinichi Nishimura	Auditor	ditto	
ditto	Standing auditor	May 26, 1947	Present

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 775012

第五頁

十一、本人の役員就任當時その勤務した財閥會社と財閥又は財閥直系會社との間に役員としての就任についての事前承認を必要とする旨の取極の有無

（一）明文の取極の有無

なし

（二）本人の役員としての就任の事情の詳細、特にその就任につき財閥又は財閥直系會社が關與した事實の有無

昭和二十年十二月十四日三井鑛山株式會社定時株主總會に於て選擧（議長の指名による）された。

此の總會以前には役員就任につき交渉を受けなかつた

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 775012

11. At the time of your assnmption of office as official, whether or not the arrangement that the previous approval be obtained from the Zaibatsu or the direct Zaibatsu affiliate regarding assumption of the position of official existed between the Zaibatsu company where you served and the Zaibatsu or the direct Zaibatsu affiliates.

a. Whether or not the arrangemeut existed in writing.

None

b. Details of circumstances under whicn you assumed the position of official; particularly whether or not the Zaibatsu or the direct Zaibatsu affiliate was concerned in approving your assumption of office.

Elected (nominated by the Chairman) at the Ordinary General Meeting of Stockholders of Mitsui Mining Co., Ltd. held on December 14, 1945; no negotiation was made as to the appointment of officers before the date of the said General Meeting of Stockholders.

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 775012

第六頁

十二、本調査書作成年月日

昭和廿參年七月廿壹日

「この調査表の記載は眞實であり且つ完全であることを確言する、又私はこの調査表の重要な事項について虚僞又は事實をかくした記載があるときは財閥同族支配力排除法第三十一條の規定により處罰せられることを諒承してをる旨申し添える」

署名

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 775012

12. Date

July 31. 1948

13. I hereby certify that entries made in this questionnaire are true and complete. I further add that I understand that entries false or lacking full and cemplete disclosure on relevant or material matters in this questiornaire will subject me to penaly in accordance with the provisions of Article 31 of the Law for Termination of the Zaibatsu Family Control.

Signa ture

Ryoichi Yamakawa.

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 775012

FOR REEXAMINATION Sept. 24, 1948
再　審　昭和23年 9月24日

APPLICATION FOR RE-EXAMINATION

Full Name of Applicant

Ryoichi Yamakawa

President of Mitsui Mining Co., Ltd.

Home Address

No.36, Azabu-Gazenbo-cho

Minato-ku, Tokyo

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 775012

Application for Re-Examination

Whilst I applied for your approval for my not being an officer related to the Zaibatsu under Articles 6 and 7 of the Law for Termination of the Zaibatsu Family Control, I was served on July 2nd with the notification of my amenability to the purge ruling, as of June 29th. I cannot but feel, however, that certain errors have been made in connection with the facts which constituted the basis of the decision arrived at and I, therefore, beg to apply for re-examination of my application, in accordance with Article 23 of the said Law.

I venture to assume the decision that I am amenable to the purge ruling has been reached on the judgement that I was elected, directly or indirectly, as an officer by the Mitsui Zaibatsu family, hereinafter called the Mitsui family or Mitsui Honsha, Ltd.

The Mitsui family and Mitsui Honsha, Ltd. did not concern themselves with the personnel affairs at their affiliates in respect of their officers since the G.H.Q. Directive of the so-called Zaibatsu dissolution of Nov. 6th, 1945, bared them to control and guide their affiliates, to which I would refer later. Despite the fact aforementioned, the decision was made that all the officers who were elected at the General Meeting of Stockholders of Mitsui Mining Co., Ltd. held on December 14th, 1945, are amenable to the purge ruling. It must have been based on the judgement that the case of Mitsui Mining Co., Ltd. was something different from other affiliates of the Mitsui. I might not be altogether right in this assumption, but I am at a loss to conceive anything else that may be accountable for the decision. We fail to recognize any instances in which the Mitsui family or Mitsui Honsha, Ltd. concerned themselves with the election of the officers. Therefore, I beg to state hereunder all the facts that may be considered relevant to the election and sincerely hope that you would give them your judgement of the utmost fairness.

All the items other than the situations involving the election of the officers of Mitsui Mining Co., Ltd. in December, 1945, are entirely identical with that which have been stated in my application under Articles 6 and 7 of the Law. For those items, I kindly request you to refer to the statements made in the said application.

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 3(D) OR (E) NND # 775012

I. Relation between Mitsui Mining Co., Ltd. and the Mitsui Family.

(1) Mitsui Family as Stockholders of Mitsui Mining Co., Ltd.

It was Mitsui Honsha, Ltd. who held a large number of stocks of our company and not the Mitsui family. The total number of the stocks held by the eleven members of the Mitsui family was 2.4% of the total number of the stocks.

(2) Control and Guidance by the Mitsui Family.

Participation of the Mitsui family in the business and personnel affairs of Mitsui concerns has undergone many a change up to the formation of Mitsui Honsha, Ltd. When Mitsui Honsha, Ltd. was established in March, 1944, Mr. Takakimi Mitsui assumed the presidential post of the company as the sole representative of the Mitsui family. The other members of the Mitsui family had then given up their participation in the business and personnel affairs of Mitsui concerns, entrusting him with all these affairs becoming one unit.

(Refer to Attached Document No.1, certificate of Mr. Takakimi Mitsui and Attached Document No.2, affidavit of Mr. Tamizo Komada.)

II. Election of officers, and their relation between Mitsui Honsha, Ltd. and the Mitsui family since war-end.

(1) Situation Since War-End.

When the G.H.Q. policy towards dissolution of the Zaibatsu became definite soon after the cease of the war in 1945, Mitsui Honsha, Ltd. discontinued to control and guide all their affiliates, and then following on the G.H.Q. Directive of Nov. 6th which ordered the dissolution of Mitsui Honsha, Ltd. and the discontinuation of their control and guidance of the affiliates of Mitsui Honsha, Ltd., the president made the statement on the 8th day of the same month, declaring the dissolution of Mitsui Honsha, Ltd.

Under these circumstances, at Mitsui Mining Co., Ltd. demand for democratization of the inter-company affairs was voiced. It got ever louder and spreaded to all directions.

(Refer to certificates of Mr. Takakimi Mitsui (No.1) and Mr. Tatsuo Sumii (No.3), and affidavit of Messrs. Kyoichi Baba and Hideo Edo (No.4))

(2) New Election of Officers of Mitsui Mining Co., Ltd.

With expiration of the terms of the offices of the entire officers, a new election was made at the Ordinary General Meeting of Stockholders held on December 14th, 1945 and thereby the members of the Mitsui family and the officers appointed by Mitsui Honsha, Ltd. all resigned from their posts in compliance with the spirit of the Zaibatsu dissolution and all the posts were newly filled by the people of Mitsui Mining Co., Ltd. It was then that I was elected as an officer.

(Refer to Attached Schedule No.1)

(3) Circumstances of Nomination of Officers by Saburo Kawashima, President.

The nomination of new officers was left to the resolution of the General Meeting of Stockholders held on the day abovementioned and thereupon he made his nomination. In selecting candidates of officers, Mr. Saburo Kawashima made his choice after he, as the then president of the company, gave his due consideration to the general opinion inside the company and to the individual career, capability and position at the company of these people, as per his certificate, Attached Document No.5. On this occasion, no proposal has ever been made by any one of the members of the Mitsui family to bear upon the decision he made.

The decision was made by Mr. Saburo Kawashima as the then president of the company with his sole and full responsibility and he is the only one who is best acquainted with the situation involved in the election.

By the way, the voice of democratization of the company's affairs was conveyed to Mr. Kawashima immediately before he made his decision. It will be referred to later in this statement.

(4) The fact that the Mitsui family Did Not Concern Themselves in the Election of the Officers.

As aforementioned, the situation at Mitsui Mining Co., Ltd. did not permit any one of the members of the Mitsui family to take part in the personnel affairs. Only the president of Mitsui Honsha, Ltd. was empowered to participate in this kind of affairs at all the affiliates. Besides the G.H.Q. Directive of November 6th precluded them from participating in the business of Mitsui concerns. It is quite evident, therefore, they did not concern themselves, either directly or indirectly, with the election of the officers and under the current situation it was absolutely impossible that their influence could be sustained by any means whatsoever.

These facts have been witnessed by Mr. Saburo Kawashima who was the responsible person for the election of the officers. Mr. Takakimi Mitsui and other ten gentlemen of the Mitsui family also testified that they did not concern directly or indirectly in the business. It has also been made undisputable by the testimonies of Mr. Tatsuo Sumii, Managing Director of Mitsui Honsha, Ltd., and other people.

(Refer to certificates of Mr. Saburo Kawashima (No.5) and Mr. Takakimi Mitsui (No.1) and ten other persons (Nos.6--15); certificate of Mr. Tatsuo Sumii (No.3); affidavit of Mr. Tamizo Komada (No.2)).

(5) Objective Evidence Proving the Fact that the Mitsui Family Did Not Take Part in Election of Officers.

The careers, by the time of the election, at the company of the new officers clearly indicate that the Mitsui family did not participate in the election.

If the Mitsui family had ever tried to preserve their influence through the participation in the election, nomination of the officers would have been made by giving consideration to their special relation with the Mitsui family. Career, ability, etc. would have been disregarded altogether

and so-called special promotion should have been effected. Or, the nomination of the interlocking officers might have been made from outside of the company. Actually the selection was made from among the senior employees of the company with due consideration to their ability. It was a very reasonable election after all. When those who have been elected with others who have not been elected have been compared as set out in Attached Schedules Nos. 1 & 2, it leaves no room for anyone to suspect that there was an officer elected through the support given by the Mitsui family. It most emphatically substanciates the fact above mentioned.

(6) The fact that Mitsui Honsha, Ltd. Did Not Participate in Election of Officers.

Mitsui Honsha, Ltd. was in practice of submitting a recommendation to its direct affiliates on election of officials by serving them the memorandum of its president on election of new officers immediately before a general meeting of the affiliates. This practice at Mitsui Honsha, Ltd. has been dropped when the policy of the G.H.Q. on dissolution of the Zaibatsu became definite and since then Mitsui Honsha, Ltd. discontinued to participate in election of officers at its affiliates. Therefore, Mitsui Honsha, Ltd. did not take part in the election of the officers at Mitsui Mining Co., Ltd.

Although Mitsui Honsha, Ltd. had already decided on its course of dissolution, the company was still sending in its power of attorney to a general meeting because it as yet remained as a large stockholder of Mitsui Mining Co., Ltd. However it did not any more concern itself with the business at a general meeting. As to the General Meeting of Stockholders held on December 14th, Mitsui Mining Co., Ltd. had the stockholder's right of Mitsui Honsha, Ltd., a large stockholder, exercised in order to have the meeting come to order inasmuch as a special resolution had to be made at the meeting.

(Refer to certificate of Mr. Takakimi Mitsui, No.1; that of Mr. Sumii, No.3; that of Mr. Kisashi Matsumoto, Mr. Shuichi Sasaki and Mr. Yugo Naruse, No.16; affidavit of Mr. Kyoichi Baba and Hideo Sato, No.4)

(7) Demand of Representatives of Employees at Plants of Mitsui Mining Co., Ltd. in Kyushu District.

At that time, a voice was heard from among the employees of Mitsui Mining Co., Ltd. demanding resignation of the officers who had been in the office during the war years. At each one of the plants of the company in Kyushu District they made up their demand and their wishes for the leading personnel among the succeeding officers and then sent their representatives to Tokyo in order to substantiate the demand. However, it was considered rather unscruplus to submit the demand directly to Mr. Kawashima because the demand solicited resignation of all the officers including Mr. Kawashima himself. Then they approached Mr. Tatsuo Sumii, the then managing director of Mitsui Honsha, Ltd., asking him to mediate on the matter. Mr. Sumii declined first as he thought to comply with the request might cause a misunderstanding that Mitsui Honsha, Ltd. was interferring with the election of the officers after the statement of the dissolution of Mitsui Honsha, Ltd. was made. The time was pressing with only a few days to the date of the general meeting. At last, Mr. Sumii, acting in a personal role, conveyed the demand to Mr. Kawashima at their very pressing instance.

(Refer to certificates of Mr. Tadanori Kurayama & 3 others (No.17) and Mr. Sumii. (No.3))

All the statements made in the above, I trust, have made it beyond any doubts whatsoever that the members of the Mitsui family or Mitsui Honsha, Ltd. did not participate in the election of the officers of Mitsui Mining Co., Ltd. held on Dec. 14th, 1945.

Since there are certain facts about which we fear some misunderstanding might occur, the following explanations are added in order to give the right ideas about them:

(a) Explanation of Agenda by Chairman (President) at the Extraordinary General Meeting of Stockholders Held on February 14th, 1947.

In October, 1946, the stocks of this company held by Mitsui Honsha, Ltd. was transferred to the Holding Company Liquidation Commission and, again, in January, 1947, the Ordinance of Expulsion from Public Office was promulgated and a few among the officers have been found amenable to the ruling, causing it necessary to hold a new election of the officers. Hence the Extraordinary General Meeting of Stockholders was convened on February 14th.

A part of the explanation of agenda by the chairman, Mr. Tashiro, President, at the general meeting which has been condensed and contained in the report of the procedures of the general meeting reads:-- .

> "The present officers were elected at the Ordinary General Meeting of Stockholders held in December, 1945, with the trust of Mitsui Honsha, Ltd., while the company was still exercising its controlling power on this company, as the large stockholder. As Mitsui Honsha, Ltd. has now ceased to function, the present officers, (omitted), the fifteen of them had better resign en bloc and it had better if new executives be elected with a different trust."

This might cause a misapprehension as if the officers elected in December, 1945, had been appointed by Mitsui Honsha, Ltd. I have to make clear the real meaning of the passage.

The explanation of the chairman in full which was condensed in the report is as follows:

> "The present officers were elected at the Ordinary General Meeting of Stockholders held in December, 1945. At that time, Mitsui Honsha, Ltd. who was the large stockholder of this company with about sixty per cent. of the total number of the stocks issued by this company, was still in being in name as well as in fact. Under these circumstances, the present officers should be considered as elected with the trust of Mitsui Honsha, Ltd.
>
> At present , Mitsui Honsha, Ltd. had already dissolved and out of the stocks of this company held by the company, the old stocks were transferred to the Holding Company Liquidation Commission on

October 8th last year and the voting right on the new stocks were entrusted with the Commission on January 15th this year. Thereupon, the controlling power of Mitsui Honsha, Ltd. on this company was entirely extinct.

Under the circumstances, we wish to come to a blank state with the resignation en bloc of the present officers and then form new executive with a different trust by the voting of all the gentlemen present here today."

From the above explanation, it is clear that "the controlling power" in "Mitsui Honsha, Ltd. was still exercising its controlling power on this company, as the large stockholder" meant the stockholder's right as the large stockholder who held sixty per cent. of the total number of the stocks.

Again, "trust of Mitsui Honsha, Ltd." meant the fact that the officers were elected at the General Meeting of Stockholders where Mitsui Honsha, Ltd. exercised the right of stockholder as the large stockholder who held sixty per cent. of the total number of the stocks.

There was a special plan--resolution to be decided on at the general meeting of stockholders which could not have been carried through unless the stockholder's right of Mitsui Honsha, Ltd. was exercised. I said that officers must be newly elected by the right of stockholders now belong to different people since the right of the large stockholder has now been transferred to the Holding Company Liquidation Commission, but I never meant the current officers had been elected according to the nomination by Mitsui Honsha, Ltd.

(Refer to certificate of Mr. Hisao Tashiro, who was the chairman of the general meeting and the then president of the company, No.18 and copy of the report on Extraordinary General Meeting of Stockholders, No.19)

(b) Inaugural Address of President in March, 1947.

In his inaugural address, the president said:

"The previous officers who were elected in December, 1945, came to assume the office by the recommendation of Mitsui Honsha, Ltd., (omitted)."

This also is likely to invite a misapprehension same as the explanation by the chairman of the general meeting of stockholders as stated in the preceding paragraph. "Recommendation of Mitsui Honsha, Ltd." was used to express in brief what the chairman, Mr. Tashiro, President, meant in his explanation at the Extraordinary General Meeting of Stockholders on February 14th. It meant that they were elected at a general meeting where the right of the large stockholder of Mitsui Honsha, Ltd. was exercised. It never had such import as that they were designated by Mitsui Honsha, Ltd.

(Refer to certificate of Mr. Ryoichi Yamakawa, President, No. 20 and Inaugural Address by the President No. 21)

To Mr. Hitoshi Ashida,
The ~~Prime~~ Minister

Date: July 31, 1948.

Ryoichi Yamakawa.
Applicant

List of Attached Documents

No. 1 -- Certificate of Mr. Takakimi Mitsui
No. 2 -- Affidavit of Mr. Tamizo Komata
No. 3 -- Certificate of Mr. Tatsuo Sumii
No. 4 -- Affidavit of Messrs. Kyoichi Baba and Hideo Edo
No. 5 -- Certificate of Mr. Saburo Kawashima
No. 6 -- Certificate of Mr. Takahisa Mitsui
No. 7 -- Certificate of Mr. Takanaru Mitsui
No. 8 -- Certificate of Mr. Takahiro Mitsui
No. 9 -- Certificate of Mr. Takaharu Mitsui
No. 10 -- Certificate of Mr. Takahaga Mitsui
No. 11 -- Certificate of Mr. Takakane Mitsui
No. 12 -- Certificate of Mr. Takaatsu Mitsui
No. 13 -- Certificate of Mr. Takaakira Mitsui
No. 14 -- Certificate of Mr. Takaosa Mitsui
No. 15 -- Certificate of Mr. Takayoshi Mitsui
No. 16 -- Certificate of Messrs. Kisashi Matsumoto, Shuichi Sasaki and Yugo Naruse
No. 17 -- Certificate Concerning Our Desire as for the Appointment of Officers at General Meeting of Stockholders Held on Dec. 14, 1945
No. 18 -- Certificate of Mr. Hisao Tashiro
No. 19 -- Copy of the Report of Procedure at the Extraordinary General Meeting of Stockholders
No. 20 -- Certificate of Mr. Kyoichi Yamakawa
No. 21 -- Copy of Inaugural Address by President Yamakawa

Attached Schedule No.1 -- Data Proving that No Officers of Mitsui Mining Company Were Dispatched from Mitsui Honsha or Mitsui Family Since the Re-Election of Officers Held on Dec. 14, 1945.

Attached Schedule No.2 -- List of Principal Officers of [illegible] Mining Co., Ltd. at the Time of Re-Election of [illegible] on December 14, 1945.

Attached Document No.1

C E R T I F I C A T E

1. On the occasion of the establishment of Mitsui Honsha, Ltd. on March 1st, 1944, I assumed the office as President of that company, representing eleven members of the Mitsui family. In so doing, a principle was laid down that business and personnel affairs of all Mitsui concerns were to be controlled by myself in place of other members of the family. Since that time no other members of the family had any concern in personnel matters for executives of the parent company as well as of its affiliated companies.

2. When the problem of demolishing Zaibatsu presented itself as the aftermath of war and its d desting seemed almost certain towards the middle of October 1945, I agreed on the policy to dissolve Mitsui Honsha in conformity with the formal proposal presented to me by executives of that company on the 21st, of the same month. Since that time I have had no concern over the business and personnel affairs of all the Mitsui concerns.

3. By SCAP Directives of November 6th, 1945, Mitsui Honsha was dissolved spontaneously and the controlling power of Mitsui Honsha and the Mitsui family over the affiliated companies was abolished. Dissolution policy of Mitsui Honsha, in conformity with the above directives was made known throughout Mitsui concerns on the 8th of the same month.

4. In consequence of the problem for the demolition of Zaibatsu, share-stcks representing about 90% of the assets were blocked and frozen to be put in the form of bonds untransferrable for 10 years. Other assets have since been frozen as well. Being exposed to such an extreme change in the condition of social affairs, all members of the Mitsui family made a great effort to accomplish the dissolution of the Zaibatsu as quickly as possible, and tried to show in one way their faithful attitude for democratization of Japan's economic reconstruction.

At this juncture it was quite impossible for the members of the Mitsui family to be concerned in personnel affairs of those affiliated companies so as to maintain their controlling power at the risk of violating G.H.Q. directives.

Under the circumstances mentioned above, neither the Mitsui family nor Mitsui Honsha was in any manner concerned in the election of officers of Mitsui Mining Co., Ltd. on December 14th, 1945.

I hereby certify that the foreging is the statement of facts and truth.

July 20, 1948

Takakimi Mitsui

Ex-President of Mitsui Honsha
in Liquidation.
Ex-Chairman of Association
of the Mitsui Family.

Attached Document No.2.

Affidavit

Relation between Members of the Mitsui Family and Mitsui Direct Affiliated Companies.

Members of the Mitsui family in many years have pooled almost all of their assets in joint ownership and their intact keeping and administering were undertaken on joint account under their family-tradition. In the matter of controlling Mitsui affiliated companies too, the long established principle was that none of them have been allowed to concern himself with it individually and directly. This principle was however, threatened toward later period of Mitsui "Gomei Kaisha" (about at the time of Chino-Japanese Conflict) by some members who, associating themselves with some of the affiliated companies, took an active part in matters of their personnel and undertakings. However, the trend of popular opinion in and out of those places as well as reflection on the part of such members served to rectify this temporary irregularity.

The merger of Mitsui Gomei Kaisha into Mitsui Bussan Kaisha which took place in August 1940 and the establishment of Mitsui "Somotokata" have served to weaken their controlling power over Mitsui's business, and when Mitsui Honsha came into being in March 1944, individual participation of members of the family in the affairs of affiliated companies vertually ceased by sending the chief of head family-household alone to the post of Presidency of Mitsui Honsha, with the exception of the cases where there were remaining certain officers sent by Mitsui Honsha formally.

After the war, the combination of eleven members of Mitsui family was dissolved by disintegration of Zaibatsu and thus their history of more than 300 years has come to an end, whilst the so-called democratization has been prevalent in all Mitsui establishment to such an extent as would make us think that its expression was unreasonably repulsive to the Mitsui family. Since every movement on the part of the Mitsui family has been the target of surveillance by the masses within such establishments, it is unimaginable that there will be any possibility whatever, of the members of the Mitsui family, maintaining even a trait of their feudalistic influence within such establishments.

Actual condition of the Mitsui family.

As a result of disintegration of Zaibatsu, the share-stocks of Mitsui Honsha and other securities comprising a greater part of their assets which members of the Mitsui family held in the form of their shares in Mitsui Honsha is to be converted into a bond untransferrable for a period of 10 years, while all other assets were blocked in addition to an assessment of property tax amounting to 80-85% of their entire asset. Thus their actual resources have been diminished beyond imagination of the general public. For some members who still have inheritance tax liabilities to be met, even an excess of liabilities may be feard. On the other hand, while those persons who have received a great favor from the members of the Mitsui family for many years in the past are found powerless without exception having disappeared from the active world, persons belonging to the new management and their employees invariably entertain an attitude either against or unconcerned with the affairs of the Mitsui family. In other words the Mitsui family have already lost their former brilliancy both at home, and abroad, just striving for the maintenance of their own simple lives. Under such circumstances, no one can ever think of any slightest possibility of the members of the Mitsui family sticking to their old influence.

July 22, 1948.

Tamizo Komada -
Ex--Chief Clerk of Mitsui Family Council.

Attached Document No. 3.

Certificate

1. After the intention of G.H.Q. concerning the demolition of Zaibatsu was known to be decisive towards the middle of October 1945, there has never been any fact of Mitsui Honsha being concerned in the election of officers of their affiliated companies.

2. As for myself I have actually advised executive officers of each of those affiliated companies soon after the termination of hostilities, that they should resign simultaneously from their posts in view of their executive responsibility during the war. If my memory serves me right, it was the last occasion that I, as Managing Director of Mitsui Honsha, was concerned in the executive personnel of the affiliated company.

3. On the occasion of election of officers at the General Meeting of Stockholders of Mitsui Mining Co. held on December 14th, 1945, there certainly was no such fact as intervention on the part of Mitsui Honsha, except that their proxy was sent to the meeting for the purpose of using, on the approval of the authorities, the right of voting as a big stockholder since special resolutions were to be made, without being concerned in matters for resolution.

4. On the day preceding the General Meeting of Stockholders, several representatives of operating units of the company in Kyushu District presented themselves in Tokyo with their desideratum concerning successors to their executives but fearing direct disagreement with their company's executives if it were to be presented direct to them, they wished me to intervene in this matter. I have however, declined their request for once fearing that I might be misunderstood to be concerned in the election of officers when statement of the demolition of Zaibatsu had already been published. By their persistent request, I have finally agreed to hand their desideratum, in my private capacity to Mr. Saburo Kawashima.

5. On the occasion of the election of officers referred to above, I have never been consulted by any member of the Mitsui family nor was it thought possible, under prevailing circumstances at that time, that the Mitsui family would be concerned in the matter.

I hereby certify that the foregoing is the statement of facts and truth.

July 22, 1948.

Tatsuo Sumii,
Ex. Managing Director of
Mitsui Honsha, Ltd. in Liquidation

Attached Document No.4

Affidavit

Method practised in the election of officers by affiliated companies of Mitsui Honsha, Ltd.

Proior to the date of a general meeting of stockholders to be convened by each company, a list of officers in office, in which whether there was any vacancy of post, ages for respective officers and matters relating to age-limit rules (for President 65 years old and for others 60 years old) were inscribed, was presented to the chairman of the Board of Directors or the Senior Managing Director for the sake of reference and convenience by the Archives Department Chief.

With a premeditated list of officers for the succeeding term proposed by the President of the affiliated company on hand, the chairman of Mitsui Honsha, in consultation with its President had been used to decide on the candidates. However, the list proposed by the President of the affiliated company has generally been accepted with the exception of the officer to be nominated by Mitsui Honsha (nominated among members of the Mitsui family or officers and staff of Mitsui Honsha)

The Chief of Archives Department made up a list of nomination in favour of the candidates thus decided, signed or sealed by the President of Mitsui Honsha and handed the same to the President of the affiliated company immediately before the meeting was called open. In accordance with the decision of the policy of dissolution of the Zaibatsu after the termination of war, Mitsui Honsha gave up their controlling power over the appointment of the officers of its affiliated companies and abolished all the formalities thereto. The new officers of each of its affiliated companies were appointed democratically by themselves. In other words, with the exception of some special cases of affidiated companies where labor unions were early established owing to very early development of democratization and new officers were recommended jointly by unions and department-chiefs and nominated or, on rare occasions, were selected by a general vote, the officers for the succeeding term were, in general practice, chosen by out-going President of the affiliated company.

For the sake of formality, however, Mitsui Honsha sent blank sheets of power of attorney to the General Meeting of Stockholders of the respective affiliated company in each case before October 1946 when the Holding Company Liquidation Commission acquired the right of voting. The same applied to Mitsubishi, Sumitomo and Yasuda Honshas. This was quite netural since they possessed voting rights as stockholders in form yet they got full understanding of the competent authorities. Besides, the presentation of the proxy of Mitsui Honsha as a big stockholder before the general meeting was a condition indispensable for calling the meeting legally opened where special resolutions were required on some proceedings. It was particularly so at post-war general meetings for there were many cases of change in the article of incorporation that appeared on the proceedings.

Concerning the date on which function of Mitsui Zaibatsu ceased.

On November 6th, 1945, four establishments of Mitsui, Mitsubishi, Sumitomo and Yasuda - were served with Japanese Government's proposal for the liquidation of their firms and GHQ directives on the same subject, by Mr. Watanabe Deputy Chief of Liaison Department of the Ministry of Finance. The essential features of the documents were "to liquidate the four Zaibatsus, and to abandon every control over their affiliated companies by the four Zaibatsus and their head establishments." They were told by Mr. Watanabe, on this occasion, that the Japanese Government would subsequently promalgate legal measures to conform with these directives, but that the four Zaibatsus should regard his oral instructions as if the law concerned had been enforced and observe them in spirit and deed. This meant that the four Zaibatsus were deprived of the priviledge of controlling their affiliated companies from that day forward.

In the course of various conferences with the authorities preceding its liquidation, Mitsui had acted openly advocating what it should for the better solution of the matter but when its policy for liquidation was once decided, it was a firm resolution on the part of executives of Mitsui Honsha to contribute to a positive expression of our national sincerity for the democratization of economic field by unhesitating execution of liquidation and retirement of officers. Their realization, however, was somewhat retarded owing to causes attributable to the term of ordinary general meeting of stockholders as well as the delay occasioned in the formation of the Holding Company Liquidation Commission.

Nevertheless the fact that conferences on the subject with the authorities were in progress immediately after the receipt of the above directives bespoke of our intention.

After the termination of war, a current of democratization gained strong ground in Mitsui affiliated companies and labor unions were organized in quick succesion. The publication of the directive for the liquidation of Zaibatsu spurred on this tendency finding its expression in the form of expulsion of the Mitsui family as well as the influence of Mitsui Honsha from the field by word and deed.

Under such circumstances as explained above, Mitsui Honsha materially ceased to function toward the middle of October, and it may be surmised that it was forbidden to work on and after November 6th, in other words its function was, in reality, dead from that day onward.

July 24, 1948

Kyoichi Baba
Ex-Chief of Archives Dept. of Mitsui Honsha in liquidation.

Hideo Edo
Ex-Assistant Chief of Archives Dept., and Ex-Chief of Archives Division of Mitsui Honsha in liquidation.

Attached Document No.5

CERTIFICATE

1. As for the appointment of officers at the General Meeting of Stockholders of Mitsui Mining Co., Ltd. held on December 4, 1945, it was left entirely to me who was acting as the chairman to preside the said general meeting, therefore I nominated them according to a list of candidates that I had prepared beforehand.

2. This list of candidates was prepared by myself in accordance with my judgement on their respective careers & confidences within the company's circles, the state of affairs in the company, etc. while I was serving as the President at that time.

3. I had not received any suggestion or hint regarding the appointment of the officers from the Mitsui Zaibatsu family.

July 25, 1948.

Saburo Kawashima,
Ex-President of
Mitsui Mining Co., Ltd.

Attached Document No.6

CERTIFICATE

This is to certify that I did not participate either directly or indirectly in the appointment of officers of Mitsui Mining Co., Ltd. which was held on December 14, 1945.

July 20, 1948

Takahisa Mitsui
No.250, Seijo-machi, Setagaya-ku, Tokyo

Attached Document No.7

CERTIFICATE

This is to certify that I did not participate either directly or indirectly in the appointment of officers of Mitsui Mining Co., Ltd. which was held on December 14, 1945.

July 20, 1948

Takanaru Mitsui
No.35, Suido-cho, Bunkyo-ku,
Tokyo

Attached Document No.6

CERTIFICATE

This is to certify that I did not participate either directly or indirectly in the appointment of officers of Mitsui Mining Co., Ltd. which was held on December 14, 1945.

July 20, 1948

Takahiro Mitsui
No.521, Yumoto Nakajuku,
Ashigarashimo-gun, Kanagawa-ken

Attached Document No.9

CERTIFICATE

This is to certify that I did not participate either directly or indirectly in the appointment of officers of Mitsui Mining Co., Ltd. which was held on December 14, 1945.

July 20, 1948

Takaharu Mitsui
No.4, Sanban-cho, Chiyoda-ku,
Tokyo

Attached Document No. 10

CERTIFICATE

This is to certify that I did not participate either directly or indirectly in the appointment of officers of Mitsui Mining Co., Ltd. which was held on December 14, 1945.

July 10, 1948

Takanaga Mitsui
No. 1484, Aza-Kunugi, Omuta-shi, Fukuoka-ken

Attached Document No. 11

CERTIFICATE

This is to certify that I did not participate either directly or indirectly in the appointment of officers of Mitsui Mining Co., Ltd. which was held on December 14, 1945.

July 20, 1948

Takakane Mitsui
No.625, Yoyogi Hatsudai-machi, Shibuya-ku, Tokyo

Takanaru Mitsui
Parental Authority

Attached Document No. 12

CERTIFICATE

This is to certify that I did not participate either directly or indirectly in the appointment of officers of Mitsui Mining Co., Ltd. which was held on December 14, 1945.

July 20, 1946

Takaatsu Mitsui
No. 1018, Kitahon-cho, Oiso-machi, Kanagawa-ken

Attached Document No.13

CERTIFICATE

This is to certify that I did not participate either directly or indirectly in the appointment of officers of Mitsui Mining Co., Ltd. which was held on December 14, 1945.

July 20, 1948

Takaakira Mitsui
No.912, Aza-Sugimoto, Tikuido,
Kamakura-shi, Kanagawa-ken

Attached Document No. 14

CERTIFICATE

This is to certify that I did not participate either directly or indirectly in the appointment of officers of Mitsui Mining Co., Ltd. which was held on December 14, 1945.

July 20, 1948

Takaosa Mitsui
No. 143, 4-chome, Fukasawa-machi, Setagaya-ku, Tokyo

REQUIRED AND NOT FROM SEC. 3(E) AND 3(D) OR (E) NNOG # 179012

Attached Document No. 15

CERTIFICATE

This is to certify that I did not participate either directly or indirectly in the appointment of officers of Mitsui Mining Co., Ltd. which was held on December 14, 1945.

July 20, 1948

Takayoshi Mitsui
No. 20, Azabu, Ipponmatsu-cho,
Minato-ku, Tokyo

PROCLAMATION NO. XXIV ITEM 3(a) AND 3(b) OR (c) ENCL # 1

Attached Document No. 16

C E R T I F I C A T E

We, undersigned, hereby certify that we did not participate in the re-election of the officers of Mitsui Mining Co., Ltd. which was held on December 14, 1945.

July 24, 1948

Kisashi Matsumoto,
Ex-Managing Director,
Mitsui Honsha, Ltd.

Shuichi Sasaki, Ditto

Yugo Naruse, Ditto

Attached Document No.17.

CERTIFICATE CONCERNING OUR DESIRE AS FOR THE APPOINTMENT OF OFFICERS AT GENERAL MEETING OF STOCKHOLDERS OF MITSUI MINING CO., LTD. HELD ON DECEMBER 14, 1945.

1. On the fourteenth day of December, 1945, the re-election of all officers of Mitsui Mining Co., Ltd. was scheduled to be held at its General Meeting of Stockholders owing to the expiration of terms of office.

At that time the management side and clerical employees of the Head Office of the Company expected that all officers of the Company headed by Mr. Saburo Kawashima, the then president of the Company, were naturally to resign from their posts at the General Meeting of Stockholders for their responsibilities of being in their offices continuously during the war-time. Mitsui Honsha, Ltd. had already given away the right of appointing the officers of its subsidiary companies as the result of receiving the directive of Zaibatsu dissolution. Therefore, the succeeding officers, they believed, were to be re-commended in a democratic way by the management side and employees of the Company. For this purpose, the management conference, clerks union and workers union wished to be organized at once so as to reflect the opinion and attitude of the company's circles. But at that time these organizations were not in the stage of being organized in their concrete forms.

It is a fact that there was a general atmosphere among the employees of the Company to support two of the principal figures, namely Mr. Ryoichi Yamakawa, now the president of the Company, representing the technical circle and Mr. Takeshi Ishida, now the senior managing director, representing the business circle within the Company in making up the new lines of succeeding officers.

2. In the earlier part of December, 1945, Mr. Shingo Ariyoshi, the then Acting Chief of Controlling Section, Business Department of Tokyo Head Office happened to be sent to the operating units in Kyushu on the company's business, and when he visited Tagawa Coal Mine, the question of the succeeding officers was being taken up there, and he was asked by Mr. Goichiro Eguchi, Chief of General Affairs Section of the said Mine to explain about the general atmosphere relating to the question in Tokyo Head Office. He did so.

On account of lack of time before the holding of the General Meeting of Stockholders, the opinion of Tagawa Coal Mine concerning this question was to be determined without delay. At that time there was no labor union organized there; so all the Pit Superintendents and Section Chiefs were invited for the time being and Mr. Eguchi explained to them about the question and asked them to make opinion in behalf of their respective pits and sections which they were representing. They unanimously supported Messrs. Yamakawa and Ishida as the leading figures who were to make up the new lines of succeeding officers.

Moreover, on the same day, they invited Mr. Uemura, Business Superintendent and Mr. Washio, Chief of General Affairs Branch of the adjoining Yamano Coal Mine, to come there for conference with them on this matter, and asked them to settle the opinion of Yamano Coal Mine at once by means of a proper method.
Messrs. Uemura and Washio then hurried back to the Mine and put this matter before the union committees and the management-side associations. These committees and associations agreed unanimously with the opinion of Tagawa Coal Mine. Hereupon they had to conclude the opinion of all the coal mines in Kyushu Districts; so on the next day Mr. Kawakami, Chief Engineer and Mr. Eguchi, Section Chief of Tagawa Coal Mine, Mr. Uemura, Business Superintendent of Yamano Coal Mine, and Mr. Ariyoshi, Acting Chief of Controlling Section of Head Office went hurriedly to Miike Coal Mine. There they met the representatives of Technical and Business Sections of the Mine as well as those of Miike Smelter, Miike Machinery Works, and Miike Harbor Office, and talked over the matter in question right away. As the result of conference they all agreed upon that Messrs. Yamakawa and Ishida were to be the main figures in the new lines of succeeding officers of the Company. Thus, in order to convey the intention of the operating units in Kyushu to Head Office in Tokyo, the four following persons were selected:
Mr. Kurayama, Acting Chief Engineer of Miike Coal Mine, Mr. Eguchi, Chief of General Affairs Section of Tagawa Coal Mine, Mr. Uemura, Business Superintendent of Yamano Coal Mine, Mr. Ishinishi, Chief

of Surgical Department who was serving as Chairman of Yamano Coal Mine Clerks Union. They were scheduled to leave there for Tokyo on December 11 without loss of time.

3. Mitsui Honsha at that time had already given up the controlling power over its subsidiary companies, so Mr. Saburo Kawashima, the then president of Mitsui Mining Co., Ltd. was in a position to execute all the business in connection with the appointment, etc. of succeeding officers. It was, therefore, a natural sequence that these four representatives coming up to Tokyo should have conveyed their opinion directly to President Kawashima. But from the state of affairs at that time they could not do it because the intention of Kyushu District meant to advise him to resign. From the viewpoint of morality, it was regarded as practically impossible for them to do so. If such a method of conveyance as that the employees of lower grades request their immediate upper to resign were adopted, there should have been an extremely bad influence on the part of those who did not understand the situation thoroughly — they might be regarded as violators of the company's good order. And they feared that such an action might have brought a confusion and a disorder among the employees and the workers in the operating units where there were a great many employees working, therefore the maintenance of good order was always the most important factor. These four representatives from Kyushu tried to find a better method of conveying to him amicably the intention of the coal mine workers, and finally reached a conclusion that they had better ask for help of Mr. Sumii, the then Managing Director of Mitsui Honsha, who was the center of popularity because of superiority in judgment, fairness in opinion, and high moral reputation. They asked him for an interview, but he first positively declined to make an interview with them on the ground that it was feared that Mitsui Honsha might be taken as if participating in the appointment of the succeeding officers of Mitsui Mining Company from the state of affairs at that time. However, they persuaded him to accept their offer by reminding him of the facts that his assistance was only the means available for solving this question amicably, without a head-on collision, and

PERSONNEL AND LABOR PROBE SEC. 3(2) RMP 3(3) OR (2) NMOR # 113012

that to reflect the intention of the majority of the coal mine workers on this question of appointment of succeeding officers was rather fitted to the purport of dissolution of Zaibatsus by means of clearing out feudalistic leaders. Mr. Sumii then said that since Mitsui Honsha, had already given up the right of controlling its subsidiary companies, he could no longer decide the succeeding officers by his own will as a managing director, but he was able to listen to what they were going to say, in a capacity of an individual, if such an intention was of the majority of the management side and clerical employees of the operating units in Kyushu. He raised the following questions in the meantime:

(1) Why the intention of the operating units in Kyushu was not submitted to President Kawashima directly?

(2) Was this intention an individual one or the intention of the entire workers in Kyushu?

(3) He hardly knew any previous case in which an ordinary employee was promoted directly to the position of a managing director. Did they really deserve to take the post of managing director?

They then answered him like this: About the question (1) the reasons above-mentioned were given, and for the question (2) the same explanation as already given above was made, namely that they came up to Tokyo as the representatives of the entire workers of coal mines in Kyushu, so their opinion was not an individual one, and as to the question (3), both Messrs. Yamakawa and Ishida had always been superior in personality as well as in ability, and served long enough to be chosen as managing directors directly from mere employees. Such an appointment was not at all improper, and moreover the appointment of these two managing directors was something new and the first time in the Company's history from the standpoint that the employees recommended their own officers.

4. The particulars of the appointment of succeeding officers were as pointed out above. Although the opinions of all the operating units in Kyushu were agreed upon in time, those in Hokkaido, Chugoku and others could not be well reflected on account of lack of time in addition to the fact that there had not been organized any unions there. However, after the appointment of new faces of officers, it was revealed that the opinions of the operating units in Hokkaido and others had also been about the same as that of Kyushu to support Messrs. Yamakawa and Ishida. Moreover the fact that the intention of Kyushu was the same as that of the majority of the management side and clerical employees of the Company for the appointment of officers held on December 14, 1945, was clearly proven by the formation of the new lines of officers headed by Messrs. Yamakawa and Ishida at General Meeting held on February 14, 1947. By this time, in all operating units including Head Office in Tokyo, the associations of the management side, such as Department Chiefs Association, Section Chiefs Association, etc., clerks unions, workers unions as well as their federations had already been organized. Therefore the method and mechanism of nomination of succeeding officers were decided very carefully among the management-side staff with a democratic idea, for which both the clerks unions and workers unions agreed upon. As the result of such a method of nomination, Mr. Ryoichi Yamakawa was appointed president of the Company and the appointment of other officers was consigned to the president. Then President Yamakawa nominated the other officers and they were confirmed by the management side, clerks and workers. The results of the re-election thus executed coincided with the canditates recommended by the representatives from Kyushu District.

The above statements are correct and true.

June 30, 1948.

Tadanori Kurayama,
General Superintendent, Miike Coal Mine
(The Then Deputy Chief Engineer, Same Mine)

Hisaji Uemura, Retired
(The Then Business Superintendent,
Yamano Coal Mine)

Susumu Ishinishi,
General Superintendent,
Mitsui Industrial Medical Research Laboratory,
Yamano Coal Mine
(The Then Chairman, Clerks Union,
Same Mine)

Goichiro Eguchi,
Deputy General Superintendent,
Fukuoka Office
(The Then Chief, General Affairs Section,
Tagawa Coal Mine)

Attached Document No.18

C E R T I F I C A T E

At the Extraordinary General Meeting of Stockholders of Mitsui Mining Co., Ltd. convened on the 14th of February, 1947, I, the undersigned, as chairman of the meeting, gave an explanation on Agenda No.1 which was reported by the said company on March 4th of the same year to The Holding Company Liquidation Commission in the minutes of proceedings as having said in part as follows:-

"The actual officers of the company having been elected at the Ordinary General Meeting of Stockholders held in December, 1945, under the patronage of Mitsui Honsha when the controlling power still rested in the hands of the latter as a big stockholder. Since the controlling power has gone today, the actual officers viz: (omitted) 12 of them in all shall formally resign and a new board of officers shall be organized in accordance with a new vote of confidence."

The above is the summary of my original statement which runs as follows:-

"The actual officers are those who were newly elected at the Ordinary General Meeting of Stockholders held in December 1945. At that time, Mitsui Honsha, Ltd., one of our big stockholders, who owned about 60% of stocks of our company, was in existence in name and reality and for this reason the actual officers may be considered as having been elected under the patronage of Mitsui Honsha, Ltd. However, Mitsui Honsha, Ltd., have already been dissolved and of our stocks owned by that firm, the old stocks were transferred to the Holding Company Liquidation Commission on Oct. 8th last year, while the voting right on new stocks were vested in the Commission on January 15th this year.
Thus the controlling power of Mitsui Honsha, Ltd. towards us virtually disappeared in completeness.
It follows naturally that the actual officers who were elected under the patronage of Mitsui Honsha, Ltd., shall resign at this moment to be

freed from their past relations and I wish that a new board shall be organized in accordance with a vote of confidence of today's meeting (omitted).

By the phraseology of the report mentioned in the first place, I am afraid that I may be misunderstood as having meant that Mitsui Honsha, Ltd., was, in substance,

Participated in the nomination or election of officers exercising its voting right in full. What I really meant was that the right of a big stockholder was exercised in this instance was nominal or for form's sake only to allow the stockholders' meeting legally held. The expression used such as "controlling power of Mitsui Honsha, Ltd." or "its patronage" was used to mean only in the sense just explained.

July 25, 1948

Hisao Tashiro
Ex-President of Mitsui Mining Co., Ltd.

DISCLOSURE REQUIRED BY PROC. SEC. 3(E) AND 3(D) OR (E) NNOG # 113012

Attached Document No.19.

Mitsui Mining Co., Ltd.
1-1, 2-chome, Muromachi,
Nihombashi-ku, Tokyo.

The Report of Procedure at the

Extraordinary General Meeting of Stockholders

I. Date: February 14th, 1947.

II. Place: Mitsui Main Building, 1-1, 2-chome, Muromachi, Nihombashi-ku, Tokyo.

III. Persons present:

(1) Persons present in person: Mr. Teiichiro Kobayashi and 34 other persons, representing 12,970 stocks.

(2) Persons who caused proxies with power of attorney: Mr. Tadao Sasayama, the chairman, the Holding Company Liquidation Commission and 24 others persons, representing 5,065,390 stocks.

Total 60 persons. 5,078,360 stocks.

IV. Chairman: Hisao Tashiro.

V. Meeting started at: 10 a.m.

VI. Procedure:

At the appointed time, Mr. Hisao Tashiro took the chair and declared the meeting would then come to order. It proceeded to the business at once and the following agenda were brought up for discussion.

Agenda No.1. New election due to the resignation of present directors and auditors.

Mr. Tashiro, the chairman, said:

The present officers were elected at the Ordinary General Meeting of Stockholders held in December, 1945, with the trust of Mitsui Honsha, Ltd., while it was still exercising the controlling power on this company as the large stockholder. The controlling power of Mitsui Honsha, Ltd. is now extinct. Therefore, the fifteen of the present

officers, i.e. Directors -- Hisao Tashiro, Ryoichi Yamakawa, Takeshi Ishida, Chikao Kuroda, Tatsuhiko Hama, Hisaki Sato, Yoshio Yamada, Toshio Hasegawa, Mototaro Kawarazaki, Saburo Sugiyama, Hisao Oyatsu, Yusuke Yamamoto, Seijyu Nakayama, Auditors -- Mitsuhisa Ota, Hajime Matsunaga, wish to tender resignation en bloc and a new cabinet should be formed with different trust.

Thereupon, the stockholder A spoke and criticised the method of selection of the candidates of officers who were submitted to the Holding Company Liquidation Commission. He said it was not quite in order that President Tashiro did not participate in the selection. He also pointed out that there were a few amenable to the purge ruling among the candidates of the new officers. Further, disapprovingly said he that to decide perfunctorily on the selection of officers at this general meeting by a selection committee who had already come to an arrangement was a way to slight a general meeting of stockholders.

In reply to the above, the chairman, Mr. Tashiro, said he did not participate in the selection of the officers because of the consideration of the effects of the purge ordinance and that they were prevented from getting, in advance, the opinion of the stockholders at a general meeting of stockholders because it was necessary to get the approval of the Holding Company Liquidation Commission for the candidates of the officers to be newly elected. He explained it was a procedure inevitable under the circumstances.

Then the stockholder B proposed the matter should be decided by single, unsigned, secret ballots.

Stockholder C said that single, unsigned, secret ballot was all right as far as it goes, theoretically but actually, it was difficult for the stockholders in general to see who were suitable for the posts and, therefore, it should be decided by a selection committee composed of the current officers (excepting managing directors), who were certain not subject to the purge ordinance.

Stockholder D proposed that it should be decided by a selection committee composed of all the stockholders present.

Finally, the stockholder E said the chairman should call a short recess to put a stop to the seemingly unending discussion of the general meeting. (Two or three stockholders called out "aye").

The situation indicated that it might possibly be carried through by a majority of votes if they wanted to decide the matter by a selection committee of a few members as planned.

Then, the chairman, Mr. Tashiro, called a recess of fifteen minutes.

When the meeting was resumed the chairman, Mr. Tashiro told the meeting there were three different proposals made by the stockholders, i.e. (1) to decide by single, unregistered, secret ballots, (2) to make the selection by the whole stockholders present; (3) to make the selection by the current officers (excepting managing directors), who were certain not subject to the purge ordinance. He submitted these three proposals for discussion to choose any one of the three.

Stockholder F suggested that the third proposal should be adopted, and almost all the stockholders were in favor of it.

Then, the chairman, Mr. Tashiro, appointed the following six gentlemen, as the members of the selection committee, out of the officers:

Toshio Hasegawa,	Mototaro Kawarazaki,
Hisao Oyatsu,	Seijyu Nakayama,
Mitsuhisa Ota,	Hajime Matsunaga.

The six gentlemen retired to a separate room. In about fifteen minutes they finished the selection, returned to the meeting room and handed over to the chairman a sheet of paper with the result of the selection written on it.

The chairman, Mr. Tashiro, read out the result as follows:

Directors -- Ryoichi Yamakawa, Takeshi Ishida, Hisaki Sato, Yusuke Yamamoto, Yoshio Yamada, Toshio Hasegawa, Mototaro Kawaruzaki, Saburo Sugiyama, Seijyu Nakayama, Tomio Kokeguchi, Zenshichi Ono, Yasumaro Urabe, Kyujiro Tsutsui, Kan Kuriki, Raizo Hanai.
Auditors -- Hisao Oyatsu, Kenichi Sakamoto, Nobuichi Nishimura.

Agenda No.2, Presentation of retirement allowance to retiring officers.

The chairman, Mr. Tashiro, reported to the meeting that director, Mr. Hajime Nakane; director, Mr. Inasuke Inarida, auditor, Mr. Yukichi Yamashita resigned on January 3rd., 1947, and proposed to present retirement allowance to these three gentlemen, and the four retiring directors: Messrs. Hisao Tashiro, Chikao Kuroda, Tatsuhiko Hama, Hisao Oyatsu and the two retiring auditors: Messrs. Hisamitsu Ota, Hajime Matsunaga.

All the stockholders present unanimously consented to the presentation of retirement allowance as proposed and then decided to leave the amount and method to the Board of Directors.

Further, the chairman, Mr. Tashiro, told, for the information of stockholders, that the approval of the competent authorities was necessary under the restriction ordinance for defrayment of retirement allowance.

And then, the chairman, Mr. Tashiro, told all the business of the present meeting had been concluded and declared the meeting adjourned.

VII. Meeting adjourned at: 11.45 a.m.

As above.

Attached Document No.20

C E R T I F I C A T E

I had my inaugural address made public in the company's circles in general on March 5, 1947, in which I quoted a sentence as follows:

"Officers of the Company who were elected to their respective posts in December 1945 being those recommended by establishment formerly known as Mitsui Honsha, Ltd., etc."

This was meant to express briefly what Mr. Hisao Tashiro, the former President, had opined at the General Meeting of Stockholders held on February 14, 1947 (I was re-elected as an officer and appointed President), and meant to show that I was elected at a general meeting of stockholders in which a large stockholder, namely Mitsui Honsha, who owned 60% of our company's stocks, used the right of voting. Therefore I never meant to say that they were nominated by Mitsui Honsha.

July 16, 1948

Ryoichi Yamakawa,
President,
Mitsui Mining Co., Ltd.

Attached Document No.21

To Every Department Chief,
To Every Operating Plant Chief,
To the Chairman of the Federation of Clerical Employees' Unions,
To the Chief of Every Clerical Employees' Union,
To the Chairman of the Federation of Mitsui Coal Mine Workers' Unions of Western Japan,
To the Chairman of the Federation of Mitsui Mining Co.'s Metal Workers' Unions,
To the Chief of Every Workers' Union,

Re: An inaugural address of the President of the Company on assuming his office.

On the occasion of their assumption of posts by newly elected officers of the Company, the President representing all of them, has made an address as per the annexed, purport of which you are requested to make known to all in departments and operating plants under your supervision as well as corporations concerned.

March 5, 1947

Managing Directors

Inaugural Address by President Yamakawa

Officers of the company who were elected to their respective posts in December 1945 being those recommended by establishment formerly known as Mitsui Honsha, Ltd., had been signifying their desire to resign from the posts in their firm belief that changes of the times command re-election. At the extraordinary stockholders' meeting of February 14th this year, a new election of all officers took place, and by unanimity of the meeting, officers of the company including myself were newly elected and assumed their respective offices on that same day. Availing myself of this opportunity, I, representing all officers, wish to say a few words to make our belief known to you.

Our national economy is now in critical condition and our national living is found only a short distance away from destruction. It will be only by means of increased production that we may be able to tide over this critical moment. For this reason, various measures are being taken in particular by government and people in their common effort to produce more coal. Our company representing so much as 20% of its national production may be said to share an enormous responsibility in overcoming the present difficulties by means of increased coal production. However the management cannot be too optimistic in the matter of prospects as there lies a piles of unfavourable conditions on the way of achievement.

At this time of extreme hardship, we, the newly elected officers for the management do realize enormousness of our responsibility which can only be fulfilled by our firm determination to overcome difficulty with the whole effort of the company assisted by everyone of you. We give below the outline of our future course of policy from management point of view and request every one of you to co-operate in this matter.

Democratization of the Management.

In the firm belief that the management of an enterprise should be conducted democratically, the function of the Management Council must be highly activated, and thus management should be guided by the popular voice of the Company as a whole in conformity with the progress of the times.

Intensification of the management and technique.

In addition to the question of the present increase in production throughout the fields of coal, metal and products of factories, a long term plan for their increased production shall be established as well the positive manner, of effort to be made to insure the highest efficiency in matters of management and technique.

Stabilization of living.

The stabilization of living is of vital importance for men to make every effort for the increased production at ease of mind. To our regret however, the actual circumstances do not necessarily allow this condition satisfied. All means shall be employed for satisfactory solution of the problem.

Important matters to be dealt with.

Demolition of Zaibatsu, State-control of coal mines, Enterprise Reconstruction and Reorganization, and other matters of importance shall be dealt in the best of our ability in an appropriate and correct manner, for which a strong effort shall be exerted.

Appointments of personnel.

The management of a firm rests with the man. Appointments of personnel, successful or otherwise, therefore, determine success or failure of an enterprise. All appointments of personnel shall be made justly and open-heartedly, so that the united effort on the part of personnel may be directed in the most effective manner.

All the above principles cannot be realized by our effort only without co-operation on the part of every one of you. It is earnestly hoped that every one of you will not spare any effort in riding over the present difficulties, side by side with us, bearing in mind the following points:-

Co-operation among ourselves.

Development of an enterprise rests upon co-operation among all members. It imports, therefore, to consolidate the whole strength of the personnel, particularly at this time of difficulty.

Self-conciousness of responsibility.

It is the basic requirement for any achievement of common objective that individuals shall be selfconscious of their respective responsibilities attached to each post and do their duty. Whilst their abilities differ but a little, the difference in self-consciousness of responsibility among them is infinit. Where there is high sense of responsibility, there certainly is a way to come out of any difficulty.

Strict observance of working rules.

However democratically an enterprise may run no development can be expected of it if working rules are not established and strictly observed. Democratization and observance of rules can be perfectly consistent, and we firmly believe that both are essential for the management of an enterprise.

In closing my address on the occasion of assumption of my office I beseech you all for your full-hearted assistance and co-operation.

February 25, 1947

The President.

Data Proving that No Officers of Mitsui Mining Company were Dispatched from Mitsui Honsha or Mitsui Family Since the Re-election of Officers Held on December 14, 1945.

Date of Re-election	President	Managing Director	Director	Auditor
January, 1932	Mitsui, Motonosuke	Makita, Tamaki Nanami, Myokichi Fujioka, Jyokichi	Mitsui, Takanaga Dan, Takuma Fukui, Kikusaburo Ogata, Jiro Nakai, Shiro Fuwa, Kumao Sakka, Saikichi Tomita, Taro	Mitsui, Takamichi Nishimura, Kojiro
January, 1934	Makita, Tamaki	Fujioka, Jyokichi Nakai, Shiro Nishimura, Kojiro Kise, Wakichi	Mitsui, Takanaga Fukui, Kikusaburo Ogata, Jiro Fuwa, Kumao Sakka, Saikichi Ikushima, Noburu Oda, Kiyoshi	Nui, Tatsuo Mitsui, Takamichi Tomita, Taro
January, 1936	Makita, Tamaki	Nakai, Shiro Nishimura, Kojiro Ogata, Jiro Takashima, Motoe Katayama, Shingoro	Mitsui, Morinosuke Mitsui, Benzo Hirata, Atsujiro Ikushima, Noburu Matsuda, Norifusa	Nui, Tatsuo Sakka, Saikichi Mitsui, Takaharu
December, 1937	Ogata, Jiro	Takashima, Motoe Matsuda, Norifusa	Mitsui, Morinosuke Mitsui, Benzo Shimada, Katsunosuke Ikushima, Noburu	Tsuji, Senichiro Nakamura, Goshichi Mitsui, Takaharu

Attached Schedule No.1

			Kawashima, Saburo Hayashi, Shinsaku Arita, Seitaro Imanaga, Tetsujiro Tannowa, Masanobu	
November, 1939	Kawashima, Saburo	Hayashi, Shinsaku Tannowa, Masanobu Shobara, Wasaku Tsuji, Senichiro	Mitsui, Takahisa Mitsui, Benzo Takashima, Motoe Mukai, Tadaharu Matsuda, Narifusa Arita, Yasutaro Imanaga, Tetsujiro Inarida, Inasuke Hayashi, Toshika Mormoto, Mitsutaro	Kawai, Kenzo Yashimoto, Kozo Mitsui, Takaharu
December, 1941	Kawashima, Saburo	Hayashi, Shinsaku Tannowa, Masanobu Nakane, Hajime Tashiro Hisao	Mitsui, Takanaga Mitsui, Takaharu Mukai, Tadaharu Takashima, Motoe Kaneko, Kenjiro Imanaga, Tetsujiro Inarida, Inasuke Morimoto, Mitsutaro Tone, Furio Odaira, Sozo	Kawai, Kenzo Hashimoto, Kozo Mitsui, Takahiro
December, 1943	Kawashima, Saburo	Hayashi, Shinsaku Nakane, Hajime Tashiro, Hisao Inarida, Inasuke	Mitsui, Takaharu Shobara, Wasaku Tannowa, Masanobu Imanaga, Tetsujiro	Kawai, Kenzo Furuta, Masayasu Imai, Tominosuke

			Morimoto, Mitsutaro Odaira, Sozo Fukagawa, Masao Funatsu, Masaru Kuroda, Chikao Yamashita, Yukichi (Matsumoto, Kisashi) (1)	
December, 1945	Tashiro, Hisao	Nakane, Hajime Inarida, Inasuke Yamakawa, Ryoichi Ishida, Takeshi	Kuroda, Chikao Hama, Tatsuhiko Sato, Hisaki Yamada, Yoshio Hasegawa, Toshio Kawarazaki, Mototaro Sugiyama, Saburo Oyatsu, Hisao Yamamoto, Yusuke Nakayama, Seiju	Ota, Teruhisa Matsunaga, Hajime Yamashita, Yukichi
February, 1947 (Extraordinary General Meeting):	Yamakawa, Ryoichi	Ishida, Takeshi Sato, Hisaki Yamamoto, Yusuke	Yamada, Yoshio Hasegawa, Toshio Kawarazaki, Motoraro Sugiyama, Saburo Nakayama, Seiju Kokeguchi, Tomio Ono, Zenshichi Urabe, Yasumaro Tatsui, Kyujiro Kuriki, Kan Hanai, Raizo	Oyatsu, Hisao Sakamoto, Kenichi Nishimura, Nobuichi

Notes: Officers underlined in full line are of the Mitsui Family.
Officers underlined in broken line are those dispatched by them.
(1) Appointed in June, 1945 owing to the death of Funatsu.

List of Principal Officers of Mitsui Mining Co., Ltd.

at the Time of Re-Election of Officers

Held on December 14, 1945 (1) (2)

Full Name	Position	Operating Unit	Salary	Years Served	Age
(Technical side)					
Yamakawa, Ryoichi	Chief	Technical Dept., Head Office	694	30	54
Sato, Hisaki (3)	Staff	Planning Room Head Office	570	28	53
Yamada, Yoshio	General Superintendent	Kamioka Mine	552	27	54
Inoue, Yoshichiro (4)	Ditto	Miike Harbor Office	500	28	54
Hasegawa, Toshio	Chief	Engineering Dept., Head Office	532	27	53
Kawarazaki, Mototaro	General Superintendent	Togawa Coal Mine	524	26	52
Sugiyama, Saburo	Ditto	Miike Smelter	506	26	50

Attached Schedule No. 2

Ono, Zenshichi	Ditto	Sunagawa Coal Mine	498	26	51
Nishimura, Nobuichi	Ditto	Ashibetsu Coal Mine	498	27	51
Tsutsui, Kyujiro	Ditto	Takehara Refinery	487	26	50
Sakamoto, Kenichi	Staff	Planning Room, Head Office	486	28	53
Tanaka, Osamu (5)	General Sperintendent	Yamano Coal Mine	473	25	52
Nishimura, Kenjiro	Ditto	Bibai Coal Mine	437	24	50
Okumura, Rokuro	Acting General Superintendent	Hibi Smelter	375	23	50
(Business Side)					
Ishida, Takeshi	General Superintendent	Fukuoka Office	596	33	55
Matsunaga, Hajime (6)	Chief	Materials Dept., Head Office	575	32	55
Nakamura, Kozo (7)	General Superintendent	Sapporo Office	508	30	56
Oyatsu, Hisao (8)	Official not on the regular staff	Head Office	500	26	53

Yamamoto, Yusuke	Chief	Business Dept., Head Office	465	25	51
Nakayama, Seiju	Ditto	Labor Dept., Head Office	442	24	57
Okada, Keiki	Ditto	General Affairs Dept., Head Office	387	20	48
Watanabe, Takaya	Ditto	Personnel Dept., Head Office	379	21	46

Notes:

(1) This list has been so prepared to show howthe officers of the Company were chosen from among the principal employees by arranging them in order of their rankings held at that time by 14 technical and 8 clerical staff members.

(2) Officers underlined in full line are those who were appointed on December 14, 1945 and those underlined in broken line appointed on February 14, 1947.

(3) Ex-General Superintendent, Yamano Coal Mine; just returned from North China at that time.

(4) Retired June, 1946

(5) Retired April, 1946

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 3(D) OR (E) NNR

(6) Appointed Auditor December 14, 1945; resigned from the post February 14, 1947.

(7) Retired January, 1946.

(8) Ex-Chief, General Affairs Department, Head Office;
Ex-Chief, General Affairs Department, Mitsui Honsha, Ltd.

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNSG # 71012

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 775012

NAME ISHIDA, TAKESHI

No. _____ Name of Company MITSUI MINING CO., LTD.

個人調査書

（記載上の一般的注意）

一、本調査書は、三通提出しなければならない。

二、調査書は、日本文及び英文で記入する。その場合、英文記載事項は對應頁の日本文に照應するものとする。日英兩文間に相違がある場合は、英文によるものとする。

三、記載事項は、楷書（英文の場合は大文字活字體）で明瞭に記入しなければならない。

四、各記載事項は、空白のまゝにしないよう正確に且つ良心的に記入しなければならない。

五、各記載事項中該當事項のない場合は「該當しない」又は「該當事項なし」等の文句を用いて記入しなければならない。

六、記載すべき空欄に充分の餘白がない場合は、補助紙を用い、「補助紙に續く」等の字句を記入して、いずれの記載欄の補助紙として用いたかを明かにしなければならない。

七、この調査表の重要な事項について虚僞の記載をし又は事實をかくした記載をした者は、財閥同族支配力排除法第三十一條の規定により處罰せられる。

FOR REEXAMINATION Sept. 24 1948
再審 昭和23年9月24日

三井鑛山株式會社 第 號

氏名 石田 健

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 775012

個人調査書

一、姓名（振假名をつけること）　石田（いしだ）　健（たけし）

二、從來使用し又は一般に通用している他の名稱（通稱、筆名等）　なし

三、生年月日（年齡數え年）　明治二十三年一月七日（五十九才）

四、出生地（都道府縣）　福岡縣

五、現住所（略記しないこと）及び電話番號　東京都武蔵野市吉祥寺六〇〇番地八三

六、本籍地（略記しないこと）　福岡縣久留米市篠山町三五二番地ノ二

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 773012

Questionnaire

1. Name (In full).

ISHIDA TAKESHI

2. Othcr names which you have used or by which you have been known. (alias or penname).

None

3. Date of birtn (age).

January 7, 1890 (59 years of age)

4. Place of birth (prefecture).

Fukuoka Prefecture

5. Present address (in full) and telephone number.

600 (83), Kichijoji, Musashino City, Tokyo

6. Permanent address (in full).

352 (2), ~~Shinboyama-cho~~ Sasayama-cho, Kurume City, Fukuoka Prefecture

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 775012

七、現に保有し又は就こうとする財閥、制限、従属又は關係會社における役員としての地位

（一）會社の名稱及び財閥系統（昭和二十年九月二日以降稱號變更があつた場合は舊稱號を含む）

三井鑛山株式會社（三井系）

（二）財閥會社、制限會社、従属會社又は關係會社の區分（財閥會社の場合には更に直系、準直系又は傍系の區分）

財閥會社（直系）

（三）地位

常務取締役

（四）就任の豫定日

該當事項なし

八、前項の他本人の保有するすべての身分及び職業

鑛山懇話會　評議員

九、財閥としての指定者との親族關係

（一）關係の有無及び有りとすればその詳細（財閥同籍者との親族關係を含む。）

なし

（二）指定者が指定された日において指定者と同一戶籍内にあつたことの有無

なし

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 775012

7. Position of official in company which you hold or for which you are under consideration.

a. Name of company and the lineage of Zaibatsu where the company belongs. (In case name of the company has been changed after 2 September 1945 the former name will also be given.)

Mitsui Mining Co., Ltd. (Mitsui lineage)

b. Classification of Zaibatsu, restricted, subsidiary or connected company (in the case of Zaibatsu company, the classification of the direct affiliate, indirect affiliate or associate company will also be given.)

Zaibatsu company (direct)

c. Position.

Managing Director

d. Scheduled date of assumption of the position.

None

8. All other positions snd professions which you hold now.

Council of Mining Councillor

9. Family relationship with the persons designated as Zaibatsu.

a. Existence or not of the relationship and its details, if any. (includiug relationship with the Zaibatsu family members.)

None

b. Whether or not you were on the same family register with the designated persons on the day of their designation.

None

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 775012

七、職業の履歴

註一、本欄の會社團體とは財閥會社に限らずあらゆる會社團體を含むものとし、團體中特に組合、協會、協議會等の經濟團體については詳細に記入すること

註二、職務內容に關し本人の地位から當然豫想せられる職務を事實上擔當していなかつた場合には本人が實際に擔當していた職務內容及び本人に代わり當該地位の管轄たるべき職務を事實上擔當していた者の氏名を記入すること

註三、本人が役員として又は役員の待遇の地位にて勤務した會社が財閥會社たる場合には、左の事項を附記すること
(1)本人の役員としての就任及び退任の時における當該會社の株式の一割以上の所有者の氏名及び持株率
(2)本人が勤務した期間における他の役員の氏名、地位及び就任退任年月日

就職及び退職日附	會社團體等の名稱	地位（職員たる場合を含む）	職務內容（詳細に）	會社團體等の事業內容及び所在地
明治四四、八、二七	三井鑛山（株）			
大正一〇、三、二二	〃			
〃 一三、六、四	〃			
昭和六、六、二六	〃			
〃 一〇、三、一	〃			
〃 一三、八、一	〃	九州炭礦事務所詰	砂川鑛業所事務主任心得	石炭、金屬の採掘及附帶事業
		砂川鑛業所事務主任心得	田川鑛業所の經理一般	東京都中央區日本橋掌町貳丁目二の一
		田川鑛業所計算主任心得	三池染料工業所の事務一般	
		三池染料工業所事務主任	本店經理調査事務一般	
		本店經理部調査主任	石炭販賣事務	
		本店商務部事務長		

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 775012

〃一四、三、三五	軍管理中興炭鑛、中興公司へ出張	囑託員の名儀を以て	中興炭鑛事情調査の事務に當る	
〃一五、一、七	三井鑛山(株)	本店調査員	本店一般調査事務	
〃一六、七、四	〃	本店檢査部長	會計經理其他檢査	
〃一七、一〇、一五	〃	本店經理部長	本店會計出納に關する事務	
〃一九、三、二〇 〃二〇、[illegible]六	東亞鑛山(株) 三井鑛山(株)	監査役 本店總務部長	起業に關する調査 本店文書及庶務に關する事務	金屬鑛物の採掘 滿州新京
〃二〇、三、二四	三井鑛山(株)	九州駐在取締役付兼福岡事務所長	九州地方事務連絡、對外交渉	
〃二〇、七、三一	三鑛坑木(株)	取締役		坑木その他木材生産販賣 東京都中央區日本橋室町二の一
〃二〇、一二、一四	三井鑛山(株)	常務取締役	事務一般に關する事項を擔當	
〃二一、四、四 〃二一、四、二〇 〃二一、三、一四	三鑛坑木(株) 東亞鑛山(株) 三井鑛山(株)	取締役辭任 監査役辭任 常務取締役重任	經理に關する事項擔當	
自昭和一七、一二、一九 至	鑛山統制會經理專門委員會	委員	原價計算に關する打合せに數回出席(以下補助紙に續く)	石炭以外の鑛産物の生産統制機關
自昭和一八、一、一八至	石炭統制會財務專門委員會	委員	〃	石炭鑛業の生産統制機關 東京都港區芝新橋
自〃一八、八、一九	鑛山統制會經理專門委員會	委員長	〃	金屬鑛業の生産統制機關 東京都中央區銀座
自〃二一、三、七 至現在	鑛山懇話會	評議員	總會に出席(殆ど出席せず)	鑛業の進歩改善並に關係會社間の親睦を圖る
自〃二一、一、二二 至	日本産業協議會	評議員	評議會に一回出席す	各種産業の管理運營並に重要問題の

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 775012

〃二〇、三、二四	三井鑛山（株）	九州駐在取締役付兼福岡事務所長	九州地方事務連絡、對外交渉	
〃二〇、七、三一	三鑛坑木（株）	取締役		坑木その他木材生産販賣
〃二〇、一二、一四	三井鑛山（株）	常務取締役	事務一般に關する事項を擔當	東京都中央區日本橋室町二の一
〃二一、四、四	三鑛坑木（株）	取締役辭任		
〃二一、四、二〇	東亞鑛山（株）	監査役辭任		
〃二二、二、一四	三井鑛山（株）	常務取締役重任	經理に關する事項擔當	
自昭和一七、一一、一九 至	鑛山統制會經理專門委員會	委員	原價計算に關する打合せに數回出席（以下補助紙に續く）	石炭以外の鑛産物の生産統制機關
自昭和一八、一、一八至	石炭統制會財務專門委員會	委員	〃	石炭鑛業の生産統制機關
自〃一八、八、一九	鑛山統制會經理專門委員會	委員長	〃	東京都港區芝新橋金屬鑛業の生産統制機關
自〃二一、三、七 至 現在	鑛山懇話會	評議員	總會に出席（殆ど出席せず）	東京都中央區銀座鑛業の進歩改善並に關係會社間の親睦を圖る
自〃二一、一一、二 至	日本産業協議會	評議員	評議員會に一回出席す	各種産業の管理運營並に重要問題の決定に關する協議

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 775012

註三、(A)三井鑛山株式會社

(1)一割以上株主名及持株率
昭二〇、一二、一四役員就任時
(株)三井本社（五九、九%）

(2)昭和二〇、一二、一四—現在役員在任期間內

全役員の氏名	地位	就任時	退任時
田代壽雄	常務取締役	昭一六、一二、一二	昭二二、二、一四
中根元	社長	〃二〇、一二、一四	〃二二、一、三
稲田稲助	常務取締役	〃一六、一二、一二	〃二二、一、三
山川良一	取締役	〃一四、六、二〇	現在
石田健	常務取締役	〃一八、一二、一七	昭二二、二、一四
黒田近雄	全社長	〃二〇、一二、一四	現在
濱龍彦	常務取締役	〃二二、一二、一四	現在
佐藤久喜	取締役	〃二〇、一二、一四	現在
山田義勇	常務取締役	〃一八、一二、一七	現在
長谷川敏雄	取締役	〃一九、六、一六	現在
河原崎始太郎	常務取締役	〃二〇、一二、一四	現在
杉山三郎	取締役	〃二二、二、一四	現在
大谷津壽雄	常務取締役	〃二〇、一二、一四	現在
山本勇助	常任監査役	〃二二、二、一四	現在
中山誠壽	取締役	〃二〇、一二、一四	現在
太田光久	常務取締役	〃二二、二、一四	現在
松永一	取締役	〃二〇、一二、一四	現在
山下諭吉	常任監査役	〃一九、六、一六	現在
苔口富雄	取締役	〃二〇、一二、一四	現在
小野善七	監査役	〃一八、一二、一七	現在
古部保鷹	取締役	〃二〇、一二、一四	現在
筒井久次郎	常任監査役	〃二二、二、一四	現在
栗木幹	取締役	〃二〇、一二、一四	現在
花井頼三	常任監査役	〃一九、六、一六	現在
坂本健一	監査役	〃二〇、一二、一四	現在
西村信一	常任監査役	〃二二、二、一四	現在

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 775012

10. Chronological record of profession and employment.

Note 1: "Organization or company" mentioned in this column include any organization or company other than Zaibatsu company. With reference to organizations, relationship with economic organizations such as union, association or conference etc. will particularly be given in detail.

Note 2: In case you did not, in fact, handle duties for which you have been authorized, duties and powers which you actually handled and name of the person who dealt with duties originally authorized for you will be given.

Note 3: With reference to the Zaibatsu company where you served as official or as a person accorded with the status of official, the following entries are additionally required.

a. Name and stock-holding percentage of stock-holders owning 10 per cent or more of the total stock of the company at the time of your assumption of office and retirement.

b. Name, position and dates of appointment and retirement of other officials of the company during the period when you served.

Dates of employment and retirement.	Name of company or organization where you served.	Status of the position (including position as ordinary personnel.)	Duties and powers (in detail).	Substance of business of organization or company where you served and its location.

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 775012

Dates of employment and retirement	Name of company or organization where you served	Status of the position (including position as ordinary personnel)	Duties and powers (in detail)	Substance of business of organization or company where you served and its location
August 27, 1911	Entered the Mitsui Mining Co., Ltd.	Attached to the office of Kyushu Coal Mine of the company		Coal and Metal Mining and all the business related thereto. No. 2-1, 2-chome, Nihombashi Muromachi, Chuo-ku, Tokyo
February 22, 1921	ditto	Acting chief (shunin Kokoroe) of Business Affairs, Sunagawa Coal Mine of the company		
June 4, 1924	ditto	Acting chief of Accountant, Tagawa Coal Mine of the company	inance in general at Tagawa Coal Mine of the company	
June 26, 1931	ditto	Chief (shunin) of Business Affairs, Miike Dye-stuff Works of the company	Business in general at Miike Dye-stuff Works	
February 1, 1935	ditto	Chief Investigator, Finance Department, Head Office of the company	Financial investigation business in general at Head Office	
August 1, 1937	ditto	Chief Clerk of Selling Department, Head Office of the company	Coal sale business in general	
February 23, 1939	Sent to the Chūko (Chung-Hsing) Coal Mine (Army control)	In the name of commissioned staff of Ko-Chu-Koshi	Investigation o. condition of Chuko-Coal Mine	

(To be continued)

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 775012

November 7, 1940	Mitsui Mining Co., Ltd.	Investigator at Head Office of the company	Investigation business in general at Head Office	
July 4, 1941	ditto	Chief of Investigation Department, Head Office of the company	Investigation of finance and others in the company	
October 15, 1942	ditto	Chief of Finance Department, Head Office of the company	Financial business at Head Office and investigation on the planning of enterprises	
March " 30, 1944	Tōa Mining Co., Ltd.	Auditor of the compny		Metal mining Chong-chun, Manchuria
January 26, 1945	Mitsui Mining Co., Ltd.	Chief of General Affairs Department, Head Office of the company	Documental and general affairs business at Head Office	
March 24, 1945	ditto	Attached to the director stationed at Kyushu District and also head of Fukuoka Branch Office of the company	Liaison and outside relations business at Kyushu District	
July 31, 1945	Sankō Mine Pillars Co., Ltd.	Director of the company		Production and selling of mine pillars and other lumbers. No. 2-1 Nihombashi, Muromachi Chuo-ku, Tokyo
December 14, 1945	Mitsui Mining Co., Ltd.	Managing director of the compny	In charge of business in general	

(To be continued)

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 775012

April 4, 1946	Sanko Mine Pillars Co., Ltd.	Resigned from Director of the company		
April 20, 1946	Toa Mining Co., Ltd.	Resigned from Auditor of the company		
February 14, 1947	Mitsui Mining Co., Ltd.	Re-elected as Managing Director of the company	In charge of financial business	
November 19, 1942	Financial Specialized Committee of Mine Control Association (Kozan Tosei-kai Keiri Senmon Iin-kai)	Member	Attended the conference concerning the calculation of cost of production several times	Product Controling Organization of mineral products except coal
January 29, 1943	Finance Specialized Committee of Coal Control Association (Sekitan Toseikai Zaimu Senmon Iin-kai)	Member		Product Controling Organization of coal mining. Shiba Shimbashi, Minato-ku, Tokyo
August 19, 1948	Financial Specialized Committee of Mine Control Association (Kozan Tosei-kai Keiri Senmon Iin-kai)	Chairman		Product Controling Organization of metal mining. Ginza, Chuo-ku, Tokyo
March 7, 1946- at present	Council of mines	Councillor	Duty to attend the general meeting (practically did not attend any meeting	Improvement of mining enterprise and also to cultivate mutual friendship among related companies.
December 11, 1946- at present	Nippon Industry Council	Councillor	Attended the meeting only one time	Conference relating to the management and operation of various industrial concerns and the solution of various important problems.

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 715012

Note 3 :

(A) Mitsui Mining Co., Ltd.

a) Name and stock-holding percentage of stock-holders owning 10 percent or more of the total stocks of the company at the time of assumption of office as official, December 14, 1945.

Mitsui Honsha, Ltd. (59.9%)

b) Name, position and dates of appointment and retirement of all the officials of the company during the period when I served.

Name	Position	Time of assumption	Time of retirement
Hisao Tashiro	Managing director	Dec. 12, 1941	
ditto	President	Dec. 14, 1945	Feb. 14, 1947
Hajime Nakane	Managing director	Dec. 12, 1941	Jan. 3, 1947
Inasuke Inarida	Director	June 20, 1939	
ditto	Managing director	Dec. 1, 1943	Jan. 3, 1947
Ryoichi Yamakawa	ditto	Dec. 14, 1945	
ditto	President	Feb. 14, 1947	Present
Takeshi Ishida	Managing director	Dec. 14, 1945	ditto
Chikao Kuroda	Director	Dec. 17, 1943	Feb. 14, 1947
Tetsuhiko Kama	ditto	June 16, 1944	ditto
Hisaki Sato	ditto	Dec. 14, 1945	
ditto	Managing director	Feb. 14, 1947	Present
Yoshio Yamada	Director	Dec. 14, 1945	ditto
Toshio Hasegawa	ditto	ditto	ditto
Moto-taro Kawarazaki	ditto	ditto	ditto
Saburo Sugiyama	ditto	ditto	ditto
Hisao Oyatsu	ditt	Feb. 14, 1947	ditto
ditto	Standing auditor	Dec. 14, 1945	
Yusuke Yamamoto	Director	Feb. 14, 1947	Present
ditto	Managing director	Dec. 14, 1945	ditto
Seijyu Nakayama	Director	June 16, 1944	
Teruhisa Ota	ditto	Dec. 14, 1945	Feb. 14, 1947
ditto	Standing auditor	ditto	ditto
Hajime Katsunaga	ditto	Dec. 17, 1943	
Yukichi Yamashita	Director	Dec. 14, 1945	Jan. 3, 1947
ditto	Auditor	Feb. 14, 1947	Present
Tomio Kokeguchi	Director	ditto	ditto
Zenshichi Ono	ditto	ditto	ditto
Yasumaro Urabe	ditto	ditto	ditto
Kyujiro Tsutsui	ditto	ditto	ditto
Kan Kuroki	ditto	ditto	ditto
Raizo Hanai	ditto	ditto	ditto
Kenichi Sakamoto	Standing auditor	ditto	ditto
Shinichi Nishimura	Auditor	ditto	ditto
ditto	Stand auditor	May 26, 1947	Present

DECLASSIFIED E.O. 11652 SEC. 3(E) AND 5(D) OR (E) NNDG # 715012

十一、本人の役員就任當時その勤務した財閥會社と財閥又は財閥直系會社との間に役員としての就任についての事前承認を必要とする旨の取極の有無

（一）明文の取極の有無

なし

（二）本人の役員としての就任の事情の詳細、特にその就任につき財閥又は財閥直系會社が關與した事實の有無

昭和二十年十二月十四日三井鑛山株式會社定時株主總會に於て選舉（議長の指名による）された。

此の總會以前には役員就任につき交渉を受けなかつた。